

Ⅳ 研究計画概要
及び
専攻別教育課程表

文学研究科

研究計画概要

博士前期課程

1. 各セメスタの指導内容

1 セメスタ

- ・研究テーマを特定し、履修計画について指導を受ける。
- ・研究計画を立案し、資料収集・調査など研究に必要な研究方法論を修得する。
- ・本人の問題意識、研究テーマにかかわる研究分野の先行研究レビューのための指導を受ける。

2 セメスタ

- ・研究計画の達成状況に応じて、研究計画の再検討や見直しを行う。
- ・研究テーマに関連した先行研究や研究方法についてプレゼンテーションと討論を経験し、研究深化のためのプレゼンテーション能力とディスカッション能力を養う。
- ・修士論文の骨子および構成について検討する。

3 セメスタ

- ・確定した研究テーマに基づいて調査・分析などを行い、研究方法の妥当性を検証しつつ、研究成果のとりまとめを行う。また、各専攻主催の研究発表会などで構想の中間報告を行う。

4 セメスタ

- ・研究成果を修士論文にまとめ、論文構成、分析結果、論文の表現等について総合的な指導を受ける。
- ・研究精度を高めて、修士論文を完成する。

2. 論文報告会（論文発表会）等の概要と発表の要件等

当該セメスタに修士論文を提出予定の者は、各専攻主催の研究報告会あるいは研究発表会などで、論文執筆の進捗状況の報告あるいは論文の成果を発表しなければならない。

詳細は、各専攻の指示による。

3. 特定課題研究論文

英文学専攻、教育学専攻および国際文化コミュニケーション専攻では、修士論文の提出にかえて、特定課題研究論文の提出を認めている。特定課題論文とは、特定の課題について実践的に調査・研究した論文をいう。特定課題研究論文での提出を希望するものは、以下の要件に沿って提出すること。

英文学専攻

1. 論文の題目・内容については、主指導教授との相談により決定する。
2. 教育現場の質の向上・改善に資する研究成果を挙げ、専修免許の取得を目指す者を対象とする。但し、博士後期課程への進学を志望する場合には、特定課題研究論文の提出は認めない。

教育学専攻

1. 主指導教授および副指導教授と協議し、原則として第1セメスタ終了時までには、修士論文、特定課題研究論文のいずれかを選択する。
2. 博士後期課程への進学を希望する場合には特定課題研究論文を選択することはできない。修士論文を選択すること。
3. 特定課題研究論文を提出予定の者も、修士論文中間報告会および修士論文成果報告会で報告しなければならない。
4. 特定課題研究論文において、カリキュラムや教材の開発、実践研究報告、作品や演奏等、自らの実践の成果を研究テーマにした場合は、それらの成果についても論文の枚数および字数に含めることができる。

国際文化コミュニケーション専攻

1. 論文の題目・内容については、主指導教授との相談により決定する。
2. 特定課題研究論文を提出できる者は、英語教育（専修免許状の取得を目指す者）または日本語教育の教育現場において、カリキュラムや教材の開発、実践研究報告等、教育の向上に資する実践的な成果を有する者とする。但し、博士後期課程への進学を志望する場合には、特定課題研究論文の提出は認めない。
3. 特定課題研究論文の提出を希望する者も修士論文中間報告会および修士論文成果発表会に参加する。

博士後期課程

1. 各セメスタの指導内容

1 セメスタ

- ・本人の問題意識やこれまでの研究経過をふまえ、主指導教授の指導と副指導教授の助言を受けて研究テーマおよび研究方法を決める。
- ・研究計画を立案し、資料収集・調査等の詳細および研究スケジュールを決定する。

2 セメスタ

- ・研究テーマに関連ある先行研究レビューを行い、先行研究の成果と課題を整理する。
- ・研究計画の達成状況に応じて、自己の研究計画の再検討や見直しを行う。
- ・研究テーマに関連した研究方法および資料分析についてプレゼンテーションや討議を経験し、研究の深化を図る。
- ・学会発表並びにレフェリー制のある学会誌への研究論文の執筆計画を立案する。

3 セメスタ

- ・主指導教授と相談しながら、研究計画の再確認・再検討を行い、必要に応じて修正案を練る。
- ・学会発表並びに研究論文の投稿に向けて、草稿を作成する。

4 セメスタ

- ・研究成果を論文等にまとめ、論文構成、分析結果、論文の表現等について総合的な指導を受ける。
- ・国内外での学会発表や論文投稿等に向けた指導を受け、発表を行う。

5 セメスタ

- ・国内外での学会発表や論文投稿を行い、そこで得られた助言や批判にもとづいて、論文の修正と推敲を行う。

6 セメスタ

- ・指導教授および副指導教授の指導助言にもとづいて、博士学位請求論文を提出する。

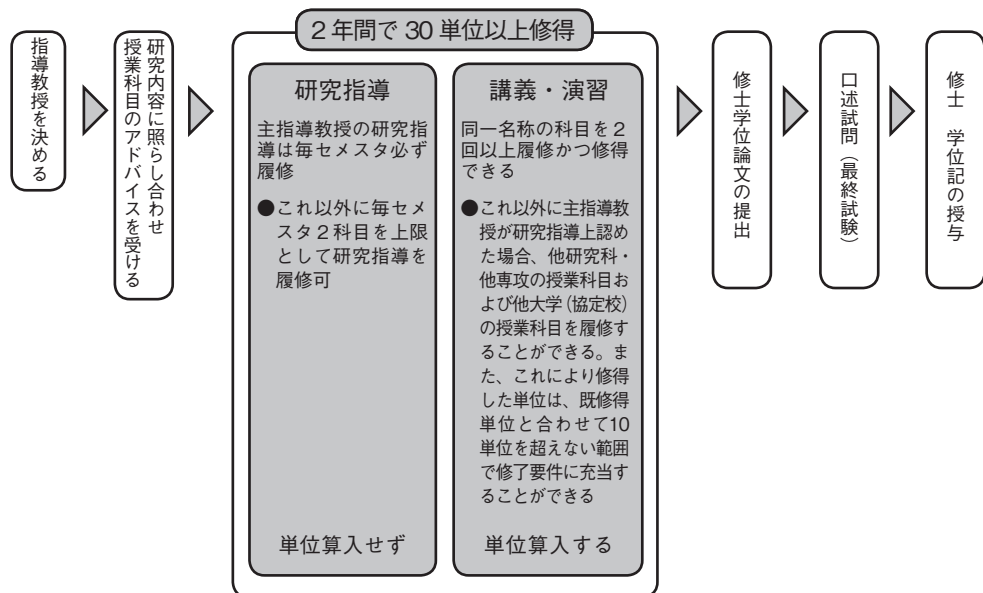
2. 論文報告会（論文発表会）等の概要と発表の要件等

博士（甲）論文を提出しようとする者は、専攻等の主催する報告会等において、研究の進捗状況および論文等の概要を論文提出前に発表しなければならない。

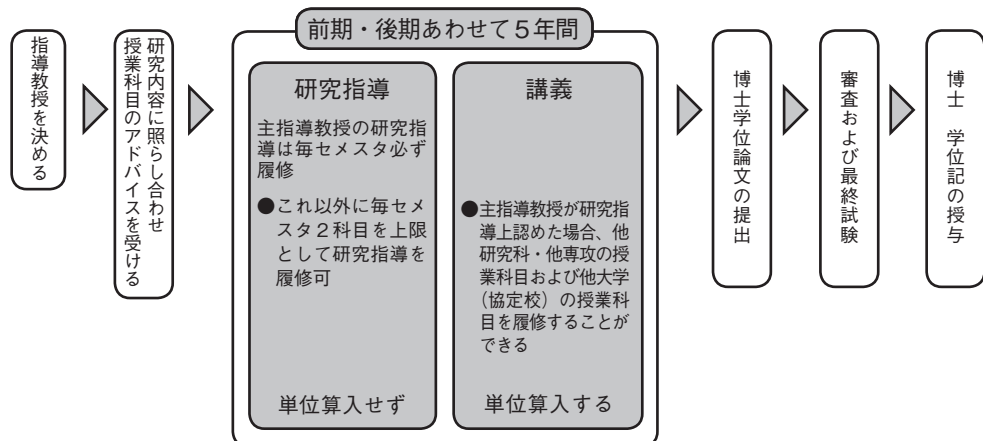
発表の内容については、当該研究の研究史を明らかにし、そこに自己の研究を位置づけるものとする。

哲学専攻

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える
 ※本専攻では、授業内容の理解や自身の研究を一層深めるために、授業及び研究指導の一環として、海外における調査・研究や学会への参加・発表を奨励しています。

哲学専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
哲学特論 A	2	PHE601		講義			本年度休講
哲学特論 B	2	PHE602	秋	講義	非常勤講師	大河内 泰 樹	
哲学演習 A	2	PHE603	春	演習	教 授	稲 垣 論	哲学研究指導Ⅵ A/B と共通
哲学演習 B	2	PHE604	秋	演習			
古代中世哲学研究 A	2	PHE605	春	講義	准 教 授	松 浦 和 也	哲学研究指導Ⅴ A/B と共通
古代中世哲学研究 B	2	PHE606	秋	講義			
古代中世哲学演習 A	2	PHE607	春	演習	非常勤講師	矢 内 義 顕	
古代中世哲学演習 B	2	PHE608	秋	演習			
近世哲学研究 A	2	PHE609	春	講義	准 教 授	三重野 清 顕	哲学研究指導Ⅳ A/B と共通
近世哲学研究 B	2	PHE610	秋	講義			
近世哲学演習Ⅰ A	2	PHE611	春	演習	非常勤講師	土 屋 俊	
近世哲学演習Ⅰ B	2	PHE612	秋	演習			
近世哲学演習Ⅱ A	2	PHE613	春	演習	非常勤講師	鈴 木 泉	
近世哲学演習Ⅱ B	2	PHE614	秋	演習			
現代哲学研究 A	2	PHE615	春	講義	非常勤講師	ゼーベル シュテファン	
現代哲学研究 B	2	PHE616	秋	講義			
現代哲学演習Ⅰ A	2	PHE617	春	演習	教 授	永 井 晋	哲学研究指導Ⅲ A/B と共通
現代哲学演習Ⅰ B	2	PHE618	秋	演習			
現代哲学演習Ⅱ A	2	PHE619	春	演習	教 授	河 本 英 夫	哲学研究指導Ⅷ A/B と共通
現代哲学演習Ⅱ B	2	PHE620	秋	演習			
論理学特論 A	2	PHE621	春	講義	非常勤講師	土 屋 俊	
論理学特論 B	2	PHE622	秋	講義			
倫理学特論 A	2	PHE623	春	講義	教 授	中 里 巧	哲学研究指導Ⅰ A/B と共通
倫理学特論 B	2	PHE624	秋	講義			
比較哲学特論 A	2	PHE625	春	講義	教 授	相 楽 勉	哲学研究指導Ⅱ A/B と共通
比較哲学特論 B	2	PHE626	秋	講義			
中国哲学研究 A	2	CIB603		講義			本年度休講
中国哲学研究 B	2	CIB604		講義			
日本哲学特論 A	2	PHE627		講義			本年度休講
日本哲学特論 B	2	PHE628		講義			
日本哲学演習 A	2	PHE629		演習			本年度休講
日本哲学演習 B	2	PHE630		演習			
現代哲学特殊演習①	2	PHE631	秋	演習	非常勤講師	加 藤 敏	集中講義
現代哲学特殊演習②	2	PHE632	春	演習	非常勤講師	黒 田 昭 信	集中講義
実践哲学特論 A	2	PHE633	春	講義	非常勤講師	阿 部 又一郎	
実践哲学特論 B	2	PHE634	秋	講義			

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
哲学研究指導ⅠA		REG601	春		教 授	中 里 巧	
哲学研究指導ⅠB		REG602	秋				
哲学研究指導ⅡA		REG603	春		教 授	相 楽 勉	
哲学研究指導ⅡB		REG604	秋				
哲学研究指導ⅢA		REG605	春		教 授	永 井 晋	
哲学研究指導ⅢB		REG606	秋				
哲学研究指導ⅣA		REG607	春		准 教 授	三重野 清 顕	
哲学研究指導ⅣB		REG608	秋				
哲学研究指導ⅤA		REG609	春		准 教 授	松 浦 和 也	
哲学研究指導ⅤB		REG610	秋				
哲学研究指導ⅥA		REG611	春		教 授	稲 垣 諭	
哲学研究指導ⅥB		REG612	秋				
哲学研究指導ⅦA		REG613					本年度休講
哲学研究指導ⅦB		REG614					
哲学研究指導ⅧA		REG615	春		教 授	河 本 英 夫	
哲学研究指導ⅧB		REG616	秋				

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
3. 「講義」または「演習」は、同一科目を在学中2回以上履修・単位修得することができる。修得した単位は、修了要件の単位に充当する。
4. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。
また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

博士後期課程

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職名	担当教員	備考	
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング					学期
哲学特殊研究Ⅰ	4	哲学特殊研究ⅠA	2	PHE701	春秋	講義	教授	河本英夫	哲学研究指導ⅠA/Bと共通
		哲学特殊研究ⅠB	2	PHE702	春秋				
哲学特殊研究Ⅱ	4	哲学特殊研究ⅡA	2	PHE703	春秋	講義	教授	中里巧	哲学研究指導ⅡA/Bと共通
		哲学特殊研究ⅡB	2	PHE704	春秋				
哲学特殊研究Ⅲ	4	哲学特殊研究ⅢA	2	PHE705	春秋	講義	教授	稲垣諭	哲学研究指導ⅢA/Bと共通
		哲学特殊研究ⅢB	2	PHE706	春秋				
哲学特殊研究Ⅳ	4	哲学特殊研究ⅣA	2	PHE707	春秋	講義	准教授	三重野清顕	哲学研究指導ⅣA/Bと共通
		哲学特殊研究ⅣB	2	PHE708	春秋				
哲学特殊研究Ⅴ	4	哲学特殊研究ⅤA	2	PHE709	春秋	講義	非常勤講師	鈴木泉	
		哲学特殊研究ⅤB	2	PHE710	春秋				
哲学特殊研究Ⅵ	4	哲学特殊研究ⅥA	2	PHE711	秋	講義	非常勤講師	大河内泰樹	本年度休講
		哲学特殊研究ⅥB	2	PHE712	秋				
哲学特殊研究Ⅶ	4	哲学特殊研究ⅦA	2	PHE713	春秋	講義	教授	永井晋	哲学研究指導ⅦA/Bと共通
		哲学特殊研究ⅦB	2	PHE714	春秋				
哲学特殊研究Ⅷ	4	哲学特殊研究ⅧA	2	PHE715	春秋	講義	教授	相楽勉	
		哲学特殊研究ⅧB	2	PHE716	春秋				
哲学特殊研究ⅨA	2	哲学特殊研究ⅨA	2	PHE717	春秋	講義	准教授	松浦和也	哲学研究指導ⅨA/Bと共通
哲学特殊研究ⅨB	2	哲学特殊研究ⅨB	2	PHE718	春秋				
哲学研究指導Ⅰ		哲学研究指導ⅠA		REG701	春秋		教授	河本英夫	
		哲学研究指導ⅠB		REG702	春秋				
哲学研究指導Ⅱ		哲学研究指導ⅡA		REG703	春秋		教授	中里巧	
		哲学研究指導ⅡB		REG704	春秋				
哲学研究指導Ⅲ		哲学研究指導ⅢA		REG705	春秋		教授	稲垣諭	
		哲学研究指導ⅢB		REG706	春秋				
哲学研究指導Ⅳ		哲学研究指導ⅣA		REG707	春秋		准教授	三重野清顕	
		哲学研究指導ⅣB		REG708	春秋				
哲学研究指導Ⅴ		哲学研究指導ⅤA		REG709	春秋		准教授	松浦和也	
		哲学研究指導ⅤB		REG710	春秋				
哲学研究指導Ⅵ		哲学研究指導ⅥA		REG711	春秋		教授	永井晋	
		哲学研究指導ⅥB		REG712	春秋				

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

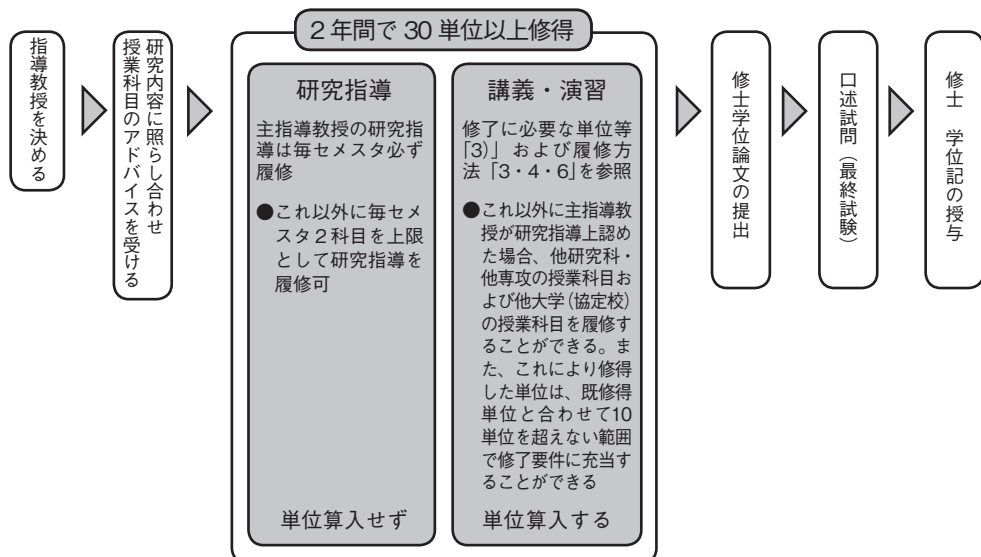
履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（研究指導は、指定された講義において行う）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。

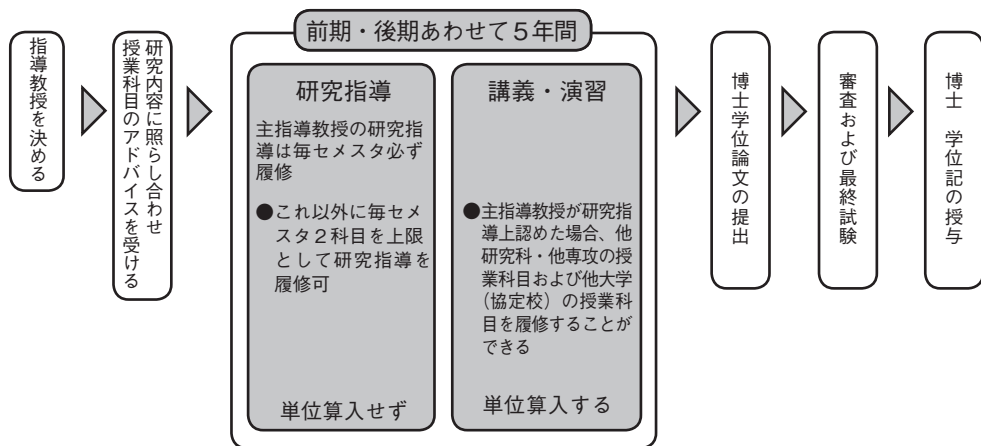
注）通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

インド哲学仏教学専攻

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

※本専攻では、授業内容の理解や自身の研究を一層深めるために、授業及び研究指導の一環として、海外における調査・研究や学会への参加・発表を奨励しています。

インド哲学仏教学専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の 別	職 名	担 当 教 員	備考
インド哲学研究ⅠA	2	CIB601	春	講義	教 授	沼 田 一 郎	インド哲学研究指導ⅡA/Bと共通
インド哲学研究ⅠB	2	CIB602	秋	演習			
インド哲学研究ⅡA	2	CIB603	春	講義	教 授	橋 本 泰 元	インド哲学研究指導ⅢA/Bと共通
インド哲学研究ⅡB	2	CIB604	秋	演習			
インド哲学研究ⅢA	2	CIB605	春	講義	非常勤講師	高 橋 孝 信	
インド哲学研究ⅢB	2	CIB606	秋	演習			
インド哲学研究ⅣA	2	CIB607	春	講義	客員教授	宮 本 久 義	インド哲学研究指導ⅠA/Bと共通
インド哲学研究ⅣB	2	CIB608	秋	演習			
インド哲学研究ⅤA	2	CIB609		講義			本年度休講
インド哲学研究ⅤB	2	CIB610		演習			
インド仏教研究ⅠA	2	CIB611	春	講義	教 授	岩 井 昌 悟	仏教学研究指導ⅢA/Bと共通
インド仏教研究ⅠB	2	CIB612	秋	演習			
インド仏教研究ⅡA	2	CIB613	春	講義	非常勤講師	松 村 淳 子	
インド仏教研究ⅡB	2	CIB614	秋	演習			
インド仏教研究ⅢA	2	CIB615	春	講義	教 授	渡 辺 章 悟	仏教学研究指導ⅠA/Bと共通
インド仏教研究ⅢB	2	CIB616	秋	演習			
インド仏教研究ⅣA	2	CIB617	春	講義	教 授	山 口 し の ぶ	仏教学研究指導ⅡA/Bと共通
インド仏教研究ⅣB	2	CIB618	秋	演習			
インド仏教研究ⅤA	2	CIB619	春	講義	非常勤講師	田 中 公 明	
インド仏教研究ⅤB	2	CIB620	秋	演習			
東アジア仏教研究ⅠA	2	CIB621	春	講義	教 授	伊 吹 敦	仏教学研究指導ⅣA/Bと共通
東アジア仏教研究ⅠB	2	CIB622	秋	演習			
東アジア仏教研究ⅡA	2	CIB623	春	講義	非常勤講師	蓑 輪 顕 量	
東アジア仏教研究ⅡB	2	CIB624	秋	演習			
東アジア仏教研究ⅢA	2	CIB625	春	講義	非常勤講師	林 田 康 順	
東アジア仏教研究ⅢB	2	CIB626	秋	演習			
東アジア仏教研究ⅣA	2	CIB627		講義			本年度休講
東アジア仏教研究ⅣB	2	CIB628		演習			
インド哲学仏教学特殊演習A	2	CIB629	春	演習	非常勤講師	伊 藤 真	
インド哲学仏教学特殊演習B	2	CIB630	秋	演習			

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の 別	職 名	担 当 教 員	備考
インド哲学研究指導ⅠA		REG601	春		客員教授	宮 本 久 義	
インド哲学研究指導ⅠB		REG602	秋				
インド哲学研究指導ⅡA		REG603	春		教 授	沼 田 一 郎	
インド哲学研究指導ⅡB		REG604	秋				
インド哲学研究指導ⅢA		REG605	春		教 授	橋 本 泰 元	
インド哲学研究指導ⅢB		REG606	秋				
仏教学研究指導ⅠA		REG607	春		教 授	渡 辺 章 悟	
仏教学研究指導ⅠB		REG608	秋				
仏教学研究指導ⅡA		REG609	春		教 授	山 口 しのぶ	
仏教学研究指導ⅡB		REG610	秋				
仏教学研究指導ⅢA		REG611	春		教 授	岩 井 昌 悟	
仏教学研究指導ⅢB		REG612	秋				
仏教学研究指導ⅣA		REG613	春		教 授	伊 吹 敦	
仏教学研究指導ⅣB		REG614	秋				

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。
- 3) 「講義」及び「演習」を、在学中それぞれ2単位以上履修・単位修得すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
3. 主指導教授が担当する「講義」および「演習」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3回目以降（長期履修学生および原級した場合等）の履修によって修得した成績及び、単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「講義」または「演習」は、研究指導と共通して開講されるものに限る。
4. 履修方法3以外の「講義」および「演習」は、在学中1回のみ履修・単位修得することができる。
5. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。
6. 本専攻では、駒澤大学大学院、大正大学大学院、立正大学大学院、武蔵野大学大学院、国際仏教学大学院大学との間に相互単位履修制度を締結している。詳細は p.55を参照すること。

博士後期課程

授業科目・研究指導							講義・演習の別	職名	担当教員	備考
領域	2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	相 ナバリ ンク	学期				
インド哲学領域	インド哲学特殊研究Ⅰ	4	インド哲学特殊研究ⅠA	2	CIB701	春秋	講義 演習	客員教授	宮本久義	インド哲学研究指導ⅠA/Bと共通
			インド哲学特殊研究ⅠB	2	CIB702					
	インド哲学特殊研究Ⅱ	4	インド哲学特殊研究ⅡA	2	CIB703	春秋	講義 演習	教授	橋本泰元	インド哲学研究指導ⅡA/Bと共通
			インド哲学特殊研究ⅡB	2	CIB704					
インド哲学特殊研究Ⅲ	インド哲学特殊研究Ⅲ	4	インド哲学特殊研究ⅢA	2	CIB705	春秋	講義 演習	教授	沼田一郎	インド哲学研究指導ⅢA/Bと共通
			インド哲学特殊研究ⅢB	2	CIB706					
仏教学研究領域	仏教学研究Ⅰ	4	仏教学研究ⅠA	2	CIB707	春秋	講義 演習	教授	渡辺章悟	仏教学研究指導ⅠA/Bと共通
			仏教学研究ⅠB	2	CIB708					
	仏教学研究Ⅱ	4	仏教学研究ⅡA	2	CIB709	春秋	講義 演習	教授	山口しのぶ	仏教学研究指導ⅡA/Bと共通
			仏教学研究ⅡB	2	CIB710					
	仏教学研究Ⅲ	4	仏教学研究ⅢA	2	CIB711	春秋	講義 演習	教授	伊吹敦	仏教学研究指導ⅣA/Bと共通
			仏教学研究ⅢB	2	CIB712					
	仏教学研究Ⅳ	4	仏教学研究ⅣA	2	CIB713	春秋	講義 演習	教授	岩井昌悟	仏教学研究指導ⅢA/Bと共通
			仏教学研究ⅣB	2	CIB714					
インド哲学研究指導Ⅰ			インド哲学研究指導ⅠA		REG701	春秋		客員教授	宮本久義	
			インド哲学研究指導ⅠB		REG702					
インド哲学研究指導Ⅱ			インド哲学研究指導ⅡA		REG703	春秋		教授	橋本泰元	
			インド哲学研究指導ⅡB		REG704					
インド哲学研究指導Ⅲ			インド哲学研究指導ⅢA		REG705	春秋		教授	沼田一郎	
			インド哲学研究指導ⅢB		REG706					
仏教学研究指導Ⅰ			仏教学研究指導ⅠA		REG707	春秋		教授	渡辺章悟	
			仏教学研究指導ⅠB		REG708					
仏教学研究指導Ⅱ			仏教学研究指導ⅡA		REG709	春秋		教授	山口しのぶ	
			仏教学研究指導ⅡB		REG710					
仏教学研究指導Ⅲ			仏教学研究指導ⅢA		REG711	春秋		教授	岩井昌悟	
			仏教学研究指導ⅢB		REG712					
仏教学研究指導Ⅳ			仏教学研究指導ⅣA		REG713	春秋		教授	伊吹敦	
			仏教学研究指導ⅣB		REG714					

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

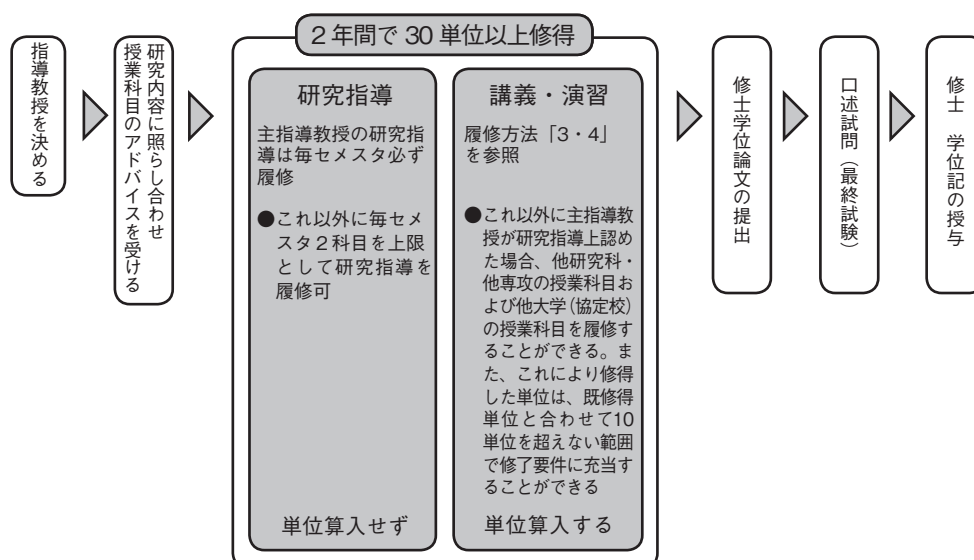
- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。
- 本専攻では、駒澤大学大学院、大正大学大学院、立正大学大学院、武蔵野大学大学院、国際仏教学大学院大学との間に相互単位履修制度を締結している。詳細はp.55を参照すること。

注) 通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

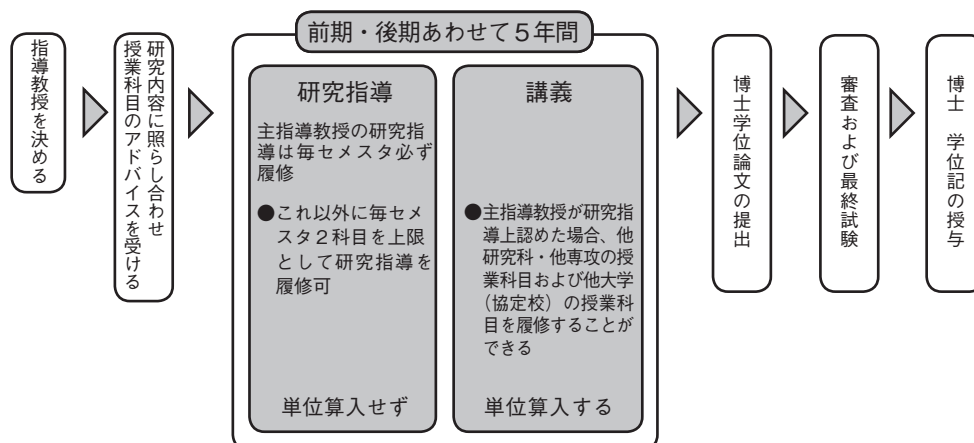
日本文学文化専攻

国文学専攻（2013年度入学生まで）

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える
 ※本専攻では、授業内容の理解や自身の研究を一層深めるために、授業及び研究指導の一環として、海外における調査・研究や学会への参加・発表を奨励しています。

日本文学文化専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導	サブ タイトル	単 位	相 関 ナンバリング	学 期	講義・ 演習の別	職名	担当教員	備考
研究基礎論 A	現代語	2	JLN609	春	講義	非常勤講師	堀 恵子	
研究基礎論 B	現代語	2	JLN610	秋				
日本文学文化特論 I A	近現代	2	JLT601		講義			本年度休講
日本文学文化特論 I B	近現代	2	JLT602					
日本文学文化特論 II A	近現代	2	JLT603	春	講義	非常勤講師	山田吉郎	
日本文学文化特論 II B	近現代	2	JLT604	秋				
日本文学文化特論 III A	近 世	2	JLT605		講義			本年度休講
日本文学文化特論 III B	近 世	2	JLT606					
日本文学文化特論 IV A	中 世	2	JLT607	春	講義	教授	原田香織	日本文学文化研究指導 IX A / B と共通
日本文学文化特論 IV B	中 世	2	JLT608	秋				
日本文学文化特論 V A	中 古	2	JLT609	春	講義	准教授	山中悠希	日本文学文化研究指導 III A / B と共通
日本文学文化特論 V B	中 古	2	JLT610	秋				
日本文学文化特論 VI A	上 代	2	JLT611		講義			本年度休講
日本文学文化特論 VI B	上 代	2	JLT612					
日本語学特論 I A	古典語	2	JLN601	春	講義	非常勤講師	阿久澤 忠	
日本語学特論 I B	古典語	2	JLN602	秋				
日本語学特論 II A	現代語	2	JLN603	春	講義	教授	木村 一	日本語学研究指導 III A / B と共通
日本語学特論 II B	現代語	2	JLN604	秋				
日本文学文化演習 I A	近 世	2	JLT613	春	演習	教授	中山尚夫	日本文学文化研究指導 I A / B と共通
日本文学文化演習 I B	近 世	2	JLT614	秋				
日本文学文化演習 II A	中 世	2	JLT615		演習			本年度休講
日本文学文化演習 II B	中 世	2	JLT616					
日本文学文化演習 III A	近 世	2	JLT617		演習			本年度休講
日本文学文化演習 III B	近 世	2	JLT618					
日本文学文化演習 IV A	近現代	2	JLT619	春	演習	教授(兼任)	石田仁志	日本文学文化研究指導 IV A / B と共通
日本文学文化演習 IV B	近現代	2	JLT620	秋				
日本文学文化演習 V A	近現代	2	JLT621	春	演習	教授	山本亮介	日本文学文化研究指導 V A / B と共通
日本文学文化演習 V B	近現代	2	JLT622	秋				
日本文学文化演習 VI A	中 古	2	JLT623	春	演習	客員教授	河地 修	日本文学文化研究指導 VI A / B と共通
日本文学文化演習 VI B	中 古	2	JLT624	秋				
日本文学文化演習 VII A	近現代	2	JLT625	春	演習	教授	山崎甲一	日本文学文化研究指導 VII A / B と共通
日本文学文化演習 VII B	近現代	2	JLT626	秋				
日本文学文化演習 VIII A	上 代	2	JLT627	春	演習	教授	菊地義裕	日本文学文化研究指導 VIII A / B と共通
日本文学文化演習 VIII B	上 代	2	JLT628	秋				
日本語学演習 I A	古典語	2	JLN605		演習			本年度休講
日本語学演習 I B	古典語	2	JLN606					
日本語学演習 II A	現代語	2	JLN607	春	演習	教授	三宅和子	日本語学研究指導 II A / B と共通
日本語学演習 II B	現代語	2	JLN608	秋				
日本美術史 A	日本美術の諸相	2	FAH601	春	講義	非常勤講師	荒井雄三	
日本美術史 B	日本美術の諸相	2	FAH602	秋				
比較文学 A	日中比較	2	LIG601	春	講義	教授	有澤晶子	日本文学文化研究指導 II A / B と共通
比較文学 B	日中比較	2	LIG602	秋				
中国文学特論 A	中国古典と講義	2	CHL601	春	講義	非常勤講師	加藤國安	
中国文学特論 B	中国古典と講義	2	CHL602	秋				

授業科目・研究指導	サブ タイトル	単 位	組 ナンバー	学 期	講義・ 演習の別	職名	担当教員	備考
日本文学文化研究指導ⅠA	近世文学文化研究		REG601	春		教授	中山尚夫	
日本文学文化研究指導ⅠB	近世文学文化研究		REG602	秋				
日本文学文化研究指導ⅡA	比較文学文化研究		REG603	春		教授	有澤晶子	
日本文学文化研究指導ⅡB	比較文学文化研究		REG604	秋				
日本文学文化研究指導ⅢA	近世文学文化研究		REG605	春		准教授	山中悠希	
日本文学文化研究指導ⅢB	近世文学文化研究		REG606	秋				
日本文学文化研究指導ⅣA	近現代文学文化研究		REG607	春		教授(兼任)	石田仁志	2018年度以前入学生のみ履修可
日本文学文化研究指導ⅣB	近現代文学文化研究		REG608	秋				
日本文学文化研究指導ⅤA	近現代文学文化研究		REG609	春		教授	山本亮介	
日本文学文化研究指導ⅤB	近現代文学文化研究		REG610	秋				
日本文学文化研究指導ⅥA	中古文学文化研究		REG611	春		客員教授	河地修	
日本文学文化研究指導ⅥB	中古文学文化研究		REG612	秋				
日本文学文化研究指導ⅦA	近現代文学文化研究		REG613	春		教授	山崎甲一	
日本文学文化研究指導ⅦB	近現代文学文化研究		REG614	秋				
日本文学文化研究指導ⅧA	上代文学文化研究		REG615	春		教授	菊地義裕	
日本文学文化研究指導ⅧB	上代文学文化研究		REG616	秋				
日本文学文化研究指導ⅨA	中世文学文化研究		REG617	春		教授	原田香織	
日本文学文化研究指導ⅨB	中世文学文化研究		REG618	秋				
日本語学研究指導ⅠA	古典語研究		REG619					本年度休講
日本語学研究指導ⅠB	古典語研究		REG620					
日本語学研究指導ⅡA	現代語研究		REG621	春		教授	三宅和子	
日本語学研究指導ⅡB	現代語研究		REG622	秋				
日本語学研究指導ⅢA	現代語研究		REG623	春		教授	木村一	
日本語学研究指導ⅢB	現代語研究		REG624	秋				

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目(主指導教授1名・副指導教授2名)を上限として、履修・修得することができる(各研究指導は、指定された講義または演習において行う)。
3. 主指導教授が担当する「講義」または「演習」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3回目以降(長期履修学生および原級した場合等)の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「講義」または「演習」は、「研究指導」と共通して開講されるものに限る。
4. 履修方法3以外の「講義」または「演習」は、在学中1回のみ履修・単位修得することができる。
5. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学(協定校)の授業科目を履修することができる(同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない)。また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づき、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位(既修得単位)と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

博士後期課程

授業科目・研究指導										講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2013年度以前 入学生適用	単位	2014年度 入学生適用	サブ タイトル	単位	2015年度以降 入学生適用	サブ タイトル	単位	相 対ナンバリング	学 期				
国文学特殊研究Ⅰ	4	日本文学文化特殊研究Ⅰ	日中比較	4	日本文学文化特殊研究ⅠA 日本文学文化特殊研究ⅠB	日中比較 日中比較	2 2	JLT701 JLT702	春 秋	講義	教授	有澤 晶子	日本文学文化研究指 導ⅡA/Bと共通
国文学特殊研究Ⅱ	4	日本文学文化特殊研究Ⅱ	近現代	4	日本文学文化特殊研究ⅡA 日本文学文化特殊研究ⅡB	近現代 近現代	2 2	JLT703 JLT704	春 秋	講義	非常勤講師	山田 吉郎	
国文学特殊研究Ⅲ	4	日本文学文化特殊研究Ⅲ	中 世	4	日本文学文化特殊研究ⅢA 日本文学文化特殊研究ⅢB	中 世 中 世	2 2	JLT705 JLT706		講義			本年度休講
国文学特殊研究Ⅳ	4	日本文学文化特殊研究Ⅳ	中 世	4	日本文学文化特殊研究ⅣA 日本文学文化特殊研究ⅣB	中 世 中 世	2 2	JLT707 JLT708	春 秋	講義	教授	原田 香織	日本文学文化研究指 導ⅣA/Bと共通
国文学特殊研究Ⅴ	4	日本文学文化特殊研究Ⅴ	中 古	4	日本文学文化特殊研究ⅤA 日本文学文化特殊研究ⅤB	中 古 中 古	2 2	JLT709 JLT710		講義			本年度休講
国文学特殊研究Ⅵ	4	日本文学文化特殊研究Ⅵ	上 代	4	日本文学文化特殊研究ⅥA 日本文学文化特殊研究ⅥB	上 代 上 代	2 2	JLT711 JLT712		講義			本年度休講
国文学特殊研究Ⅶ	4	日本文学文化特殊研究Ⅶ	近 世	4	日本文学文化特殊研究ⅦA 日本文学文化特殊研究ⅦB	近 世 近 世	2 2	JLT713 JLT714	春 秋	講義	教授	中山 尚夫	日本文学文化研究指 導ⅠA/Bと共通
国文学特殊研究Ⅷ	4	日本文学文化特殊研究Ⅷ	近現代	4	日本文学文化特殊研究ⅧA 日本文学文化特殊研究ⅧB	近現代 近現代	2 2	JLT715 JLT716		講義			本年度休講
国文学特殊研究Ⅸ	4	日本文学文化特殊研究Ⅸ	近 世	4	日本文学文化特殊研究ⅨA 日本文学文化特殊研究ⅨB	近 世 近 世	2 2	JLT717 JLT718		講義			本年度休講
国文学特殊研究Ⅹ	4	日本文学文化特殊研究Ⅹ	近現代	4	日本文学文化特殊研究ⅩA 日本文学文化特殊研究ⅩB	近現代 近現代	2 2	JLT719 JLT720	春 秋	講義	教授(兼任)	石田 仁志	日本文学文化研究指 導ⅣA/Bと共通
国文学特殊研究Ⅺ	4	日本文学文化特殊研究Ⅺ	近現代	4	日本文学文化特殊研究ⅪA 日本文学文化特殊研究ⅪB	近現代 近現代	2 2	JLT721 JLT722	春 秋	講義	教授	山本 亮介	日本文学文化研究指 導ⅤA/Bと共通
国文学特殊研究Ⅻ	4	日本文学文化特殊研究Ⅻ	中 古	4	日本文学文化特殊研究ⅫA 日本文学文化特殊研究ⅫB	中 古 中 古	2 2	JLT723 JLT724	春 秋	講義	客員教授	河地 修	日本文学文化研究指 導ⅥA/Bと共通
国文学特殊研究Ⅼ	4	日本文学文化特殊研究Ⅼ	近現代	4	日本文学文化特殊研究ⅬA 日本文学文化特殊研究ⅬB	近現代 近現代	2 2	JLT725 JLT726	春 秋	講義	教授	山崎 甲一	日本文学文化研究指 導ⅦA/Bと共通
国文学特殊研究Ⅽ	4	日本文学文化特殊研究Ⅽ	上 代	4	日本文学文化特殊研究ⅭA 日本文学文化特殊研究ⅭB	上 代 上 代	2 2	JLT727 JLT728	春 秋	講義	教授	菊地 義裕	日本文学文化研究指 導ⅧA/Bと共通
国語学特殊研究Ⅰ	4	日本語学特殊研究Ⅰ	古典語	4	日本語学特殊研究ⅠA 日本語学特殊研究ⅠB	古典語 古典語	2 2	JLN701 JLN702	春 秋	講義	非常勤講師	阿久澤 忠	
国語学特殊研究Ⅱ	4	日本語学特殊研究Ⅱ	古典語	4	日本語学特殊研究ⅡA 日本語学特殊研究ⅡB	古典語 古典語	2 2	JLN703 JLN704		講義			本年度休講
国語学特殊研究Ⅲ	4	日本語学特殊研究Ⅲ	現代語	4	日本語学特殊研究ⅢA 日本語学特殊研究ⅢB	現代語 現代語	2 2	JLN705 JLN706		講義			本年度休講
国語学特殊研究Ⅳ	4	日本語学特殊研究Ⅳ	現代語	4	日本語学特殊研究ⅣA 日本語学特殊研究ⅣB	現代語 現代語	2 2	JLN707 JLN708	春 秋	講義	教授	三宅 和子	日本語学研究指 導ⅡA/Bと共通

授業科目・研究指導										講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2013年度以前 入学生適用	単位	2014年度 入学生適用	サブ タイトル	単位	2015年度以降 入学生適用	サブ タイトル	単位	相 ナシ/有	学期				
国文学研究指導Ⅰ		日本文学文化研究指導Ⅰ	近世文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅠA 日本文学文化研究指導ⅠB	近世文学文化研究 近世文学文化研究		REG701 REG702	春秋		教授	中山尚夫	
国文学研究指導Ⅱ		日本文学文化研究指導Ⅱ	比較文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅡA 日本文学文化研究指導ⅡB	比較文学文化研究 比較文学文化研究		REG703 REG704	春秋		教授	有澤晶子	
国文学研究指導Ⅲ		日本文学文化研究指導Ⅲ	近世文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅢA 日本文学文化研究指導ⅢB	近世文学文化研究 近世文学文化研究		REG705 REG706					本年度休講
国文学研究指導Ⅳ		日本文学文化研究指導Ⅳ	近現代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅣA 日本文学文化研究指導ⅣB	近現代文学文化研究 近現代文学文化研究		REG707 REG708	春秋		教授(兼任)	石田仁志	2018年度以前入 学生のみ履修可
国文学研究指導Ⅴ		日本文学文化研究指導Ⅴ	近現代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅤA 日本文学文化研究指導ⅤB	近現代文学文化研究 近現代文学文化研究		REG709 REG710	春秋		教授	山本亮介	
国文学研究指導Ⅵ		日本文学文化研究指導Ⅵ	中古文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅥA 日本文学文化研究指導ⅥB	中古文学文化研究 中古文学文化研究		REG711 REG712	春秋		客員教授	河地 修	
国文学研究指導Ⅶ		日本文学文化研究指導Ⅶ	近現代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅦA 日本文学文化研究指導ⅦB	近現代文学文化研究 近現代文学文化研究		REG713 REG714	春秋		教授	山崎甲一	
国文学研究指導Ⅷ		日本文学文化研究指導Ⅷ	上代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅧA 日本文学文化研究指導ⅧB	上代文学文化研究 上代文学文化研究		REG715 REG716	春秋		教授	菊地義裕	
国文学研究指導Ⅸ		日本文学文化研究指導Ⅸ	中世文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅨA 日本文学文化研究指導ⅨB	中世文学文化研究 中世文学文化研究		REG717 REG718	春秋		教授	原田香織	
国語学研究指導Ⅰ		日本語学研究指導Ⅰ	古典語研究		日本語学研究指導ⅠA 日本語学研究指導ⅠB	古典語研究 古典語研究		REG719 REG720					本年度休講
国語学研究指導Ⅱ		日本語学研究指導Ⅱ	現代語研究		日本語学研究指導ⅡA 日本語学研究指導ⅡB	現代語研究 現代語研究		REG721 REG722	春秋		教授	三宅和子	

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

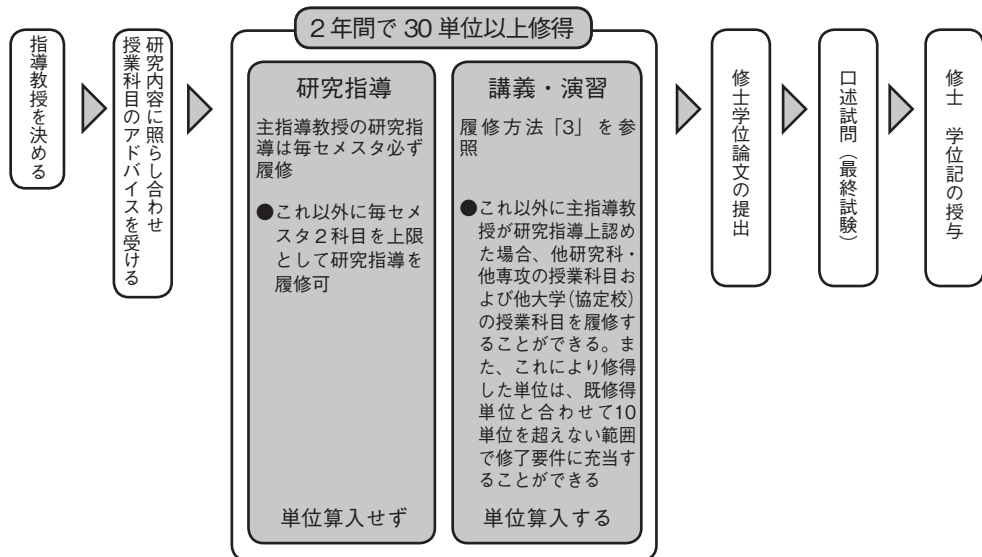
履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目(主指導教授1名・副指導教授2名)を上限として、履修・修得することができる(各研究指導は、指定された講義において行う)。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学(協定校)の授業科目を履修することができる。

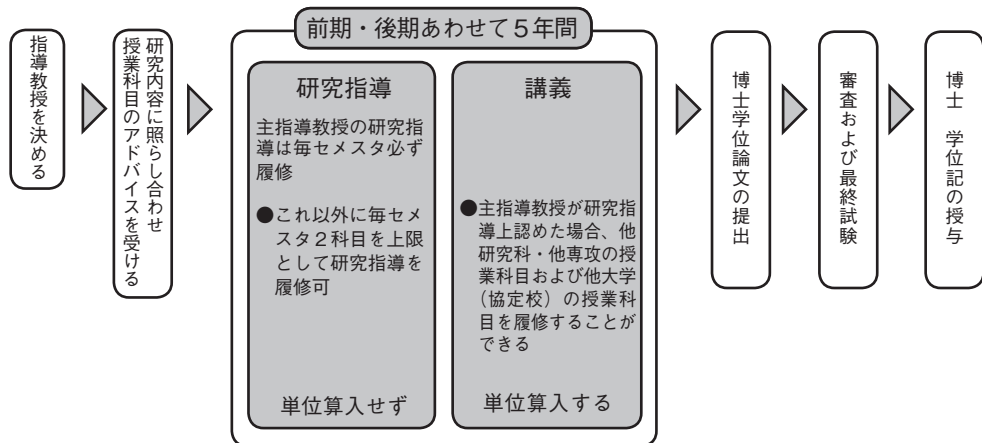
注) 通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

中国哲学専攻

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



※本専攻では、授業内容の理解や自身の研究を一層深めるために、授業及び研究指導の一環として、海外における調査・研究や学会への参加・発表を奨励しています。

中国哲学専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
中国哲学特論Ⅰ①	2	CIB601		講義			本年度休講
中国哲学特論Ⅰ②	2	CIB602		講義			
中国哲学特論ⅡA	2	CIB603		講義			本年度休講
中国哲学特論ⅡB	2	CIB604		講義			
中国哲学特論ⅢA	2	CIB605	春秋	講義	非常勤講師	市 來 津由彦	
中国哲学特論ⅢB	2	CIB606	春秋	講義			
中国哲学演習ⅠA	2	CIB607	春秋	演習	准教授	白 井 順	中国哲学研究指導ⅣA/Bと共通
中国哲学演習ⅠB	2	CIB608	春秋	演習			
中国哲学演習ⅡA	2	CIB609		演習			本年度休講
中国哲学演習ⅡB	2	CIB610		演習			
中国哲学演習ⅢA	2	CIB611		演習			本年度休講
中国哲学演習ⅢB	2	CIB612		演習			
中国哲学研究ⅠA	2	CIB613	春秋	講義	非常勤講師	中 村 聡	
中国哲学研究ⅠB	2	CIB614	春秋	講義			
中国哲学研究ⅡA	2	CIB615		講義			本年度休講
中国哲学研究ⅡB	2	CIB616		講義			
中国哲学研究ⅢA	2	CIB617		講義			本年度休講
中国哲学研究ⅢB	2	CIB618		講義			
中国文学特論ⅠA	2	CHL601	春秋	講義	教授	野 間 信 幸	中国哲学研究指導ⅡA/Bと共通
中国文学特論ⅠB	2	CHL602	春秋	講義			
中国文学特論ⅡA	2	CHL603	春秋	講義	准教授	坂 井 多穂子	中国哲学研究指導ⅠA/Bと共通
中国文学特論ⅡB	2	CHL604	春秋	講義			
中国文学特論ⅢA	2	CHL609	春秋	講義	教授(兼担)	有 澤 晶 子	
中国文学特論ⅢB	2	CHL610	春秋	講義			
中国文学演習ⅠA	2	CHL605	春秋	演習	教授	大 野 公 賀	中国哲学研究指導ⅤA/Bと共通
中国文学演習ⅠB	2	CHL606	春秋	演習			
中国文学演習ⅡA	2	CHL607		演習			本年度休講
中国文学演習ⅡB	2	CHL608		演習			
中国語学研究ⅠA	2	LIN601	春秋	講義	教授	野 間 信 幸	
中国語学研究ⅠB	2	LIN602	春秋	講義			
中国語学研究ⅡA	2	LIN603	春秋	講義	非常勤講師	橋 本 恭 子	
中国語学研究ⅡB	2	LIN604	春秋	講義			
哲学特論A	2	PHE601		講義			本年度休講
哲学特論B	2	PHE602	秋	講義	非常勤講師(兼担)	大 河 内 泰 樹	
比較哲学特論A	2	PHE603	春秋	講義	教授(兼担)	相 楽 勉	
比較哲学特論B	2	PHE604	春秋	講義			
仏教学特論A	2	CIB619		講義			本年度休講
仏教学特論B	2	CIB620		講義			
東洋史学特論A	2	HAA601	春秋	講義	教授(兼担)	千 葉 正 史	
東洋史学特論B	2	HAA602	春秋	講義			
文献研究(東洋)A	2	HAA603		講義			本年度休講
文献研究(東洋)B	2	HAA604		講義			

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
中国哲学研究指導ⅠA		REG601	春		准教授	坂井多穂子	
中国哲学研究指導ⅠB		REG602	秋				
中国哲学研究指導ⅡA		REG603	春		教授	野間信幸	
中国哲学研究指導ⅡB		REG604	秋				
中国哲学研究指導ⅢA		REG605	春		教授	小路口 聡	
中国哲学研究指導ⅢB		REG606	秋				
中国哲学研究指導ⅣA		REG607	春		准教授	白井 順	
中国哲学研究指導ⅣB		REG608	秋				
中国哲学研究指導ⅤA		REG609	春		教授	大野公賀	
中国哲学研究指導ⅤB		REG610	秋				

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
3. 「講義」または「演習」は、同一科目を在学中2回以上履修・単位修得することができる。修得した単位は、修了要件の単位に充当する。
4. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

博士後期課程

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
中国哲学特殊研究ⅠA	2	CIB701	春	講 義	教 授	野 間 信 幸	中国哲学研究指導ⅠA／Bと共通
中国哲学特殊研究ⅠB	2	CIB702	秋				
中国哲学特殊研究ⅡA	2	CIB703	春	講 義	教 授	大 野 公 賀	中国哲学研究指導ⅡA／Bと共通
中国哲学特殊研究ⅡB	2	CIB704	秋				
中国哲学特殊研究ⅢA	2	CIB705	春	講 義	非 常 勤	市 來 津 由 彦	
中国哲学特殊研究ⅢB	2	CIB706	秋				
中国哲学特殊研究ⅣA	2	CIB707	春	講 義	准 教 授	坂 井 多 穂 子	中国哲学研究指導ⅣA／Bと共通
中国哲学特殊研究ⅣB	2	CIB708	秋				
中国哲学特殊研究ⅤA	2	CIB709	春	講 義	准 教 授	白 井 順	中国哲学研究指導ⅤA／Bと共通
中国哲学特殊研究ⅤB	2	CIB710	秋				
中国哲学研究指導ⅠA		REG701	春		教 授	野 間 信 幸	
中国哲学研究指導ⅠB		REG702	秋				
中国哲学研究指導ⅡA		REG703	春		教 授	大 野 公 賀	
中国哲学研究指導ⅡB		REG704	秋				
中国哲学研究指導ⅢA		REG705	春		教 授	小 路 口 聡	
中国哲学研究指導ⅢB		REG706	秋				
中国哲学研究指導ⅣA		REG707	春		准 教 授	坂 井 多 穂 子	
中国哲学研究指導ⅣB		REG708	秋				
中国哲学研究指導ⅤA		REG709	春		准 教 授	白 井 順	
中国哲学研究指導ⅤB		REG710	秋				

修了に必要な単位等

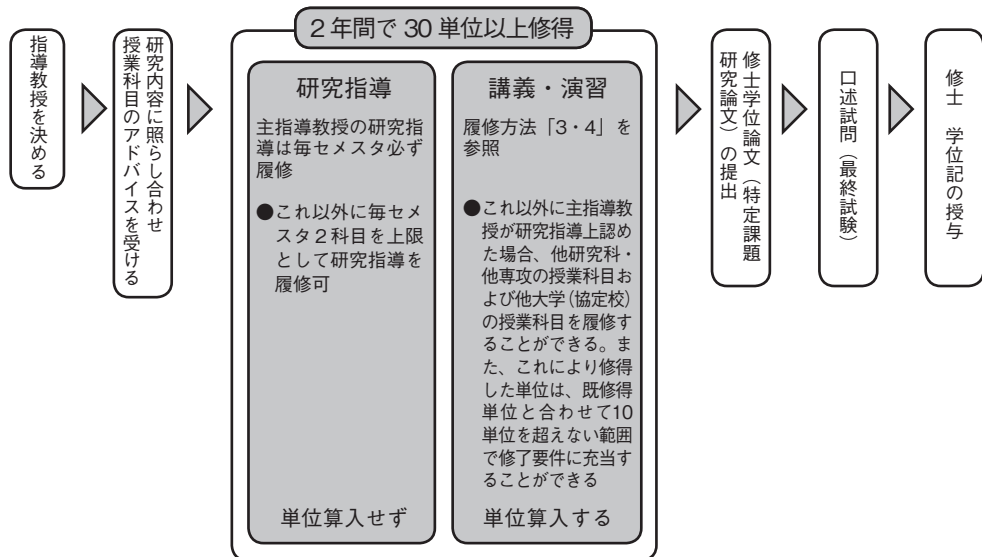
主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

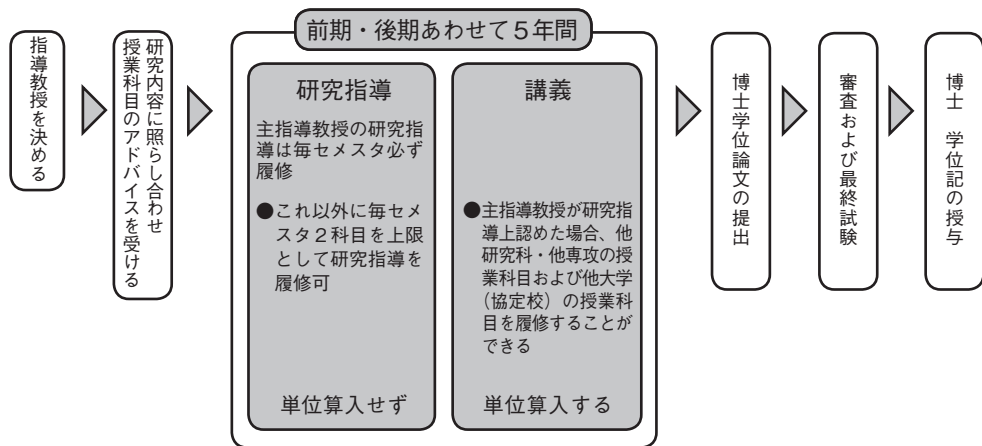
- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。

英文学専攻

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



※本専攻では、授業内容の理解や自身の研究を一層深めるために、授業及び研究指導の一環として、海外における調査・研究や学会への参加・発表を奨励しています。

英 文 学 専 攻

博士前期課程

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
英文学演習ⅠA	2	LIE601	春	演習	教授	石和田 昌 利	英文学研究指導ⅠA／Bと共通
英文学演習ⅠB	2	LIE602	秋				
英文学演習ⅡA	2	LIE603	春	演習	教授	田 中 一 隆	英文学研究指導ⅡA／Bと共通
英文学演習ⅡB	2	LIE604	秋				
米文学演習A	2	LIE605	春	演習	教授	余 田 真 也	米文学研究指導ⅠA／Bと共通
米文学演習B	2	LIE606	秋				
比較文学演習A	2	LIE607		演習			本年度休講
比較文学演習B	2	LIE608					
英語学演習A	2	ENL601	春	演習	教授	赤 須 薫	英語学研究指導ⅠA／Bと共通
英語学演習B	2	ENL602	秋				
英文学特論ⅠA	2	LIE609	春	講義	准教授 (兼任)	佐 藤 泰 人	
英文学特論ⅠB	2	LIE610	秋				
英文学特論ⅡA	2	LIE611		講義			本年度休講
英文学特論ⅡB	2	LIE612					
英文学特論ⅢA	2	LIE613		講義			本年度休講
英文学特論ⅢB	2	LIE614					
米文学特論A	2	LIE615	春	講義	教授	北 原 妙 子	米文学研究指導ⅡA／Bと共通
米文学特論B	2	LIE616	秋				
英語学特論ⅠA	2	ENL603	春	講義	教授	波多野 満 雄	英語学研究指導ⅡA／Bと共通
英語学特論ⅠB	2	ENL604	秋				
英語学特論ⅡA	2	ENL605	春	講義	非常勤講師	井 上 亜 依	
英語学特論ⅡB	2	ENL606	秋				
英語学特論ⅢA	2	ENL607	春	講義	教授	テイモン ニューフィールズ	
英語学特論ⅢB	2	ENL608	秋				
英文学思想A	2	LIE621		講義			本年度休講
英文学思想B	2	LIE622					
米文学思想A	2	LIE623	春	講義	教授	北 原 妙 子	
米文学思想B	2	LIE624	秋				

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
英文学研究指導 I A		REG601	春		教 授	石和田 昌 利	
英文学研究指導 I B		REG602	秋				
英文学研究指導 II A		REG603	春		教 授	田 中 一 隆	
英文学研究指導 II B		REG604	秋				
米文学研究指導 I A		REG605	春		教 授	余 田 真 也	
米文学研究指導 I B		REG606	秋				
米文学研究指導 II A		REG607	春		教 授	北 原 妙 子	
米文学研究指導 II B		REG608	秋				
比較文学研究指導 A		REG609					本年度休講
比較文学研究指導 B		REG610					
英語学研究指導 I A		REG611	春		教 授	赤 須 薫	
英語学研究指導 I B		REG612	秋				
英語学研究指導 II A		REG613	春		教 授	波多野 満 雄	
英語学研究指導 II B		REG614	秋				

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
3. 主指導教授が担当する「講義」または「演習」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3回目以降（長期履修学生および原級した場合等）の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「講義」または「演習」は、「研究指導」と共通して開講されるものに限る。
4. 履修方法3以外の「講義」または「演習」は、在学中1回のみ履修・単位修得することができる。
5. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

博士後期課程

授業科目・研究指導				講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング	学期				
英文学特殊研究ⅠA	2	LIE701	春	講義	教 授	石和田 昌 利	英文学研究指導ⅠA／Bと共通
英文学特殊研究ⅠB	2	LIE702	秋				
英文学特殊研究ⅡA	2	LIE703	春	講義	教 授	田 中 一 隆	英文学研究指導ⅡA／Bと共通
英文学特殊研究ⅡB	2	LIE704	秋				
英文学特殊研究ⅢA	2	LIE705		講義			本年度休講
英文学特殊研究ⅢB	2	LIE706					
米文学特殊研究ⅠA	2	LIE707	春	講義	教 授	余 田 真 也	米文学研究指導ⅠA／Bと共通
米文学特殊研究ⅠB	2	LIE708	秋				
米文学特殊研究ⅡA	2	LIE709	春	講義	教 授	北 原 妙 子	米文学研究指導ⅡA／Bと共通
米文学特殊研究ⅡB	2	LIE710	秋				
比較文学特殊研究A	2	LIE711		講義			本年度休講
比較文学特殊研究B	2	LIE712					
英語学特殊研究ⅠA	2	ENL701	春	講義	教 授	赤 須 薫	英語学研究指導ⅠA／Bと共通
英語学特殊研究ⅠB	2	ENL702	秋				
英語学特殊研究ⅡA	2	ENL703	春	講義	教 授	波多野 満 雄	英語学研究指導ⅡA／Bと共通
英語学特殊研究ⅡB	2	ENL704	秋				
英文学研究指導ⅠA		REG701	春		教 授	石和田 昌 利	
英文学研究指導ⅠB		REG702	秋				
英文学研究指導ⅡA		REG703	春		教 授	田 中 一 隆	
英文学研究指導ⅡB		REG704	秋				
米文学研究指導ⅠA		REG705	春		教 授	余 田 真 也	
米文学研究指導ⅠB		REG706	秋				
米文学研究指導ⅡA		REG707	春		教 授	北 原 妙 子	
米文学研究指導ⅡB		REG708	秋				
比較文学研究指導A		REG709					本年度休講
比較文学研究指導B		REG710					
英語学研究指導ⅠA		REG711	春		教 授	赤 須 薫	
英語学研究指導ⅠB		REG712	秋				
英語学研究指導ⅡA		REG713	春		教 授	波多野 満 雄	
英語学研究指導ⅡB		REG714	秋				

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

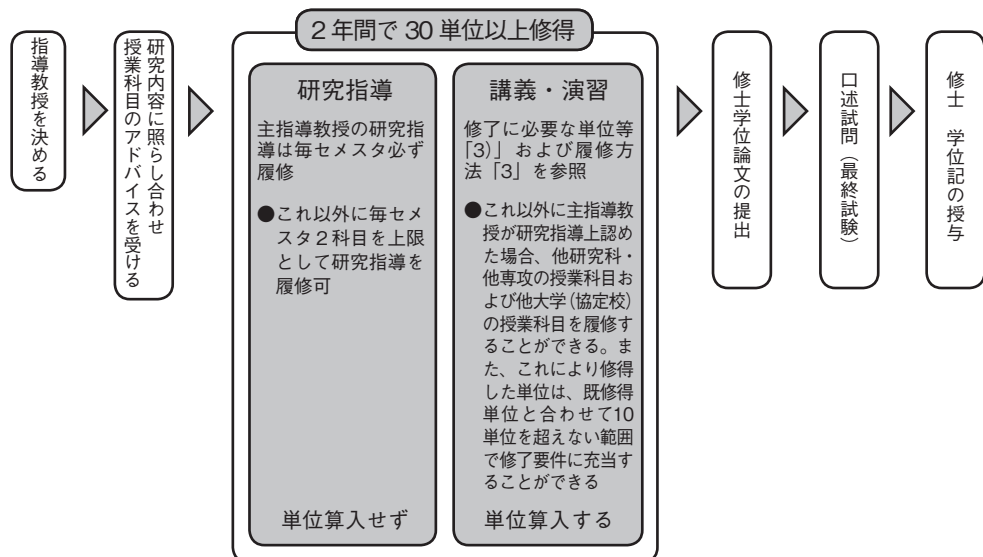
履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。

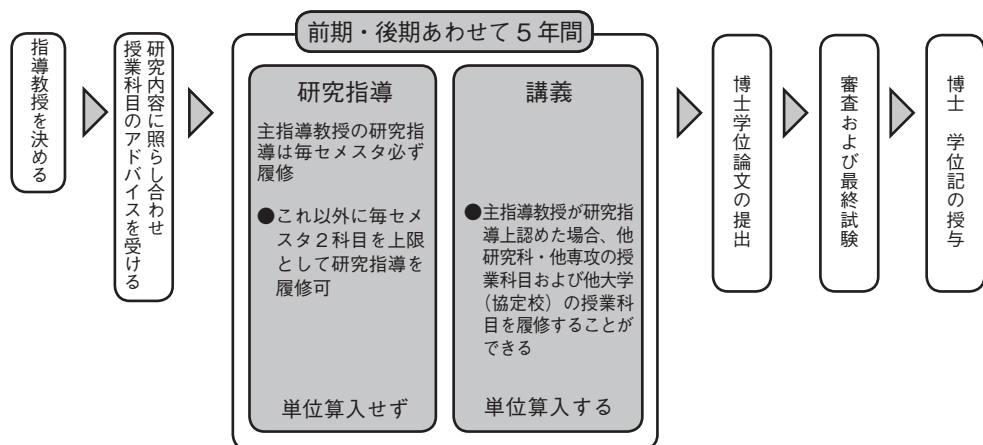
注) 通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

史学専攻

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える
 ※本専攻では、授業内容の理解や自身の研究を一層深めるために、授業及び研究指導の一環として、海外における調査・研究や学会への参加・発表を奨励しています。

史学専攻

博士前期課程

授業科目	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
日本史学特論ⅠA	2	JPH601	春秋	講義	教 授	森 公 章	
日本史学特論ⅠB	2	JPH602	春秋	講義	教 授	森 公 章	
日本史学特論ⅡA	2	JPH603	春秋	講義	教 授	神 田 千 里	
日本史学特論ⅡB	2	JPH604	春秋	講義	教 授	神 田 千 里	
日本史学特論ⅢA	2	JPH605	春秋	講義	教 授	白川部 達 夫	
日本史学特論ⅢB	2	JPH606	春秋	講義	教 授	白川部 達 夫	
日本史学特論ⅣA	2	JPH607	春秋	講義	教 授	岩 下 哲 典	
日本史学特論ⅣB	2	JPH608	春秋	講義	教 授	岩 下 哲 典	
日本史学特論ⅤA	2	JPH609	春秋	講義	教 授	大豆生田 稔	
日本史学特論ⅤB	2	JPH610	春秋	講義	教 授	大豆生田 稔	
日本史学演習ⅠA	2	JPH611	春秋	演習	教 授	森 公 章	日本史学研究指導ⅠA/Bと共通
日本史学演習ⅠB	2	JPH612	春秋	演習	教 授	森 公 章	日本史学研究指導ⅠA/Bと共通
日本史学演習ⅡA	2	JPH613	春秋	演習	教 授	神 田 千 里	日本史学研究指導ⅡA/Bと共通
日本史学演習ⅡB	2	JPH614	春秋	演習	教 授	神 田 千 里	日本史学研究指導ⅡA/Bと共通
日本史学演習ⅢA	2	JPH615	春秋	演習	教 授	白川部 達 夫	日本史学研究指導ⅢA/Bと共通
日本史学演習ⅢB	2	JPH616	春秋	演習	教 授	白川部 達 夫	日本史学研究指導ⅢA/Bと共通
日本史学演習ⅣA	2	JPH617	春秋	演習	教 授	岩 下 哲 典	日本史学研究指導ⅣA/Bと共通
日本史学演習ⅣB	2	JPH618	春秋	演習	教 授	岩 下 哲 典	日本史学研究指導ⅣA/Bと共通
日本史学演習ⅤA	2	JPH619	春秋	演習	教 授	大豆生田 稔	日本史学研究指導ⅤA/Bと共通
日本史学演習ⅤB	2	JPH620	春秋	演習	教 授	大豆生田 稔	日本史学研究指導ⅤA/Bと共通
東洋史学特論ⅠA	2	HAA603	春秋	講義	准 教 授	西 村 陽 子	
東洋史学特論ⅠB	2	HAA604	春秋	講義	准 教 授	西 村 陽 子	
東洋史学特論ⅡA	2	HAA605	春秋	講義	教 授	千 葉 正 史	
東洋史学特論ⅡB	2	HAA606	春秋	講義	教 授	千 葉 正 史	
東洋史学特論ⅢA	2	HAA607		講義			本年度休講
東洋史学特論ⅢB	2	HAA608		講義			本年度休講
東洋史学演習ⅠA	2	HAA609	春秋	演習	准 教 授	西 村 陽 子	東洋史学研究指導ⅠA/Bと共通
東洋史学演習ⅠB	2	HAA610	春秋	演習	准 教 授	西 村 陽 子	東洋史学研究指導ⅠA/Bと共通
東洋史学演習ⅡA	2	HAA611	春秋	演習	教 授	千 葉 正 史	東洋史学研究指導ⅡA/Bと共通
東洋史学演習ⅡB	2	HAA612	春秋	演習	教 授	千 葉 正 史	東洋史学研究指導ⅡA/Bと共通
東洋史学演習ⅢA	2	HAA613		演習			本年度休講
東洋史学演習ⅢB	2	HAA614		演習			本年度休講
西洋史学特論ⅠA	2	HEA603	春秋	講義	教 授	長谷川 岳 男	
西洋史学特論ⅠB	2	HEA604	春秋	講義	教 授	長谷川 岳 男	
西洋史学特論ⅡA	2	HEA605	春秋	講義	教 授	鈴 木 道 也	
西洋史学特論ⅡB	2	HEA606	春秋	講義	教 授	鈴 木 道 也	
西洋史学特論ⅢA	2	HEA607	春秋	講義	非常勤講師	高 畠 純 夫	
西洋史学特論ⅢB	2	HEA608	春秋	講義	非常勤講師	高 畠 純 夫	
西洋史学特論ⅣA	2	HEA615	春秋	講義	教 授	村 田 奈々子	
西洋史学特論ⅣB	2	HEA616	春秋	講義	教 授	村 田 奈々子	
西洋史学演習ⅠA	2	HEA609	春秋	演習	教 授	長谷川 岳 男	西洋史学研究指導ⅠA/Bと共通
西洋史学演習ⅠB	2	HEA610	春秋	演習	教 授	長谷川 岳 男	西洋史学研究指導ⅠA/Bと共通
西洋史学演習ⅡA	2	HEA611	春秋	演習	教 授	鈴 木 道 也	西洋史学研究指導ⅡA/Bと共通
西洋史学演習ⅡB	2	HEA612	春秋	演習	教 授	鈴 木 道 也	西洋史学研究指導ⅡA/Bと共通
西洋史学演習ⅢA	2	HEA613	春秋	演習	非常勤講師	高 畠 純 夫	
西洋史学演習ⅢB	2	HEA614	春秋	演習	非常勤講師	高 畠 純 夫	
西洋史学演習ⅣA	2	HEA617	春秋	演習	教 授	村 田 奈々子	西洋史学研究指導ⅣA/Bと共通
西洋史学演習ⅣB	2	HEA618	春秋	演習	教 授	村 田 奈々子	西洋史学研究指導ⅣA/Bと共通
考古学特論A	2	ARC601	春秋	講義	非常勤講師	高 島 英 之	
考古学特論B	2	ARC602	春秋	講義	非常勤講師	高 島 英 之	
文献研究(日本)A	2	JPH621	春秋	講義	非常勤講師	齊 藤 司	
文献研究(日本)B	2	JPH622	春秋	講義	非常勤講師	齊 藤 司	
文献研究(東洋)A	2	HAA601		講義			本年度休講
文献研究(東洋)B	2	HAA602		講義			本年度休講
文献研究(西洋)A	2	HEA601	春秋	講義	教 授	鈴 木 道 也	
文献研究(西洋)B	2	HEA602	春秋	講義	非常勤講師	高 畠 純 夫	
史料管理学	4	HSG601		講義			国文学研究資料館における研修(集中講義形式)

研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
日本史学研究指導ⅠA		REG601	春		教 授	森 公 章	
日本史学研究指導ⅠB		REG602	秋				
日本史学研究指導ⅡA		REG603	春		教 授	神 田 千 里	
日本史学研究指導ⅡB		REG604	秋				
日本史学研究指導ⅢA		REG605	春		教 授	白川部 達 夫	
日本史学研究指導ⅢB		REG606	秋				
日本史学研究指導ⅣA		REG607	春		教 授	岩 下 哲 典	
日本史学研究指導ⅣB		REG608	秋				
日本史学研究指導ⅤA		REG609	春		教 授	大豆生田 稔	
日本史学研究指導ⅤB		REG610	秋				
東洋史学研究指導ⅠA		REG611	春		准 教 授	西 村 陽 子	
東洋史学研究指導ⅠB		REG612	秋				
東洋史学研究指導ⅡA		REG613	春		教 授	千 葉 正 史	
東洋史学研究指導ⅡB		REG614	秋				
東洋史学研究指導ⅢA		REG615					本年度休講
東洋史学研究指導ⅢB		REG616					
西洋史学研究指導ⅠA		REG617	春		教 授	長谷川 岳 男	
西洋史学研究指導ⅠB		REG618	秋				
西洋史学研究指導ⅡA		REG619	春		教 授	鈴 木 道 也	
西洋史学研究指導ⅡB		REG620	秋				
西洋史学研究指導ⅢA		REG621					本年度休講
西洋史学研究指導ⅢB		REG622					
西洋史学研究指導ⅣA		REG623	春		教 授	村 田 奈々子	
西洋史学研究指導ⅣB		REG624	秋				

修了に必要な単位等

1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。

2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

3) 下記の①②を満たすこと。

①日本史学コースの者は「日本史学特論ⅠA・B」～「日本史学特論ⅤA・B」の10科目の中から、異なる4科目、8単位以上を修得すること。

東洋史学コースの者は「東洋史学特論ⅠA・B」～「東洋史学特論ⅢA・B」の6科目の中から、異なる4科目、8単位以上を修得すること。

西洋史学コースの者は「西洋史学特論ⅠA・B」～「西洋史学特論ⅣA・B」の8科目の中から、異なる4科目、8単位以上を修得すること。

②日本史学コースの者は「日本史学演習ⅠA・B」～「日本史学演習ⅤA・B」の10科目の中から、8単位以上を修得すること。

東洋史学コースの者は「東洋史学演習ⅠA・B」～「東洋史学演習ⅢA・B」の6科目の中から、8単位以上を修得すること。

西洋史学コースの者は「西洋史学演習ⅠA・B」～「西洋史学演習ⅣA・B」の8科目の中から、8単位以上を修得すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。

2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された演習において行う）。

3. 「講義」または「演習」は、同一科目を在学中2回以上履修・単位修得することができる。修得した単位は、修了要件の単位に充当する。

4. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

注) 通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

博士後期課程

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング				
日本史学特殊研究Ⅰ	4	日本史学特殊研究ⅠA 日本史学特殊研究ⅠB	2 2	JPH701 JPH702	春秋	講義	教授 森 公 章	日本史学研究指導ⅠA/B と共通
日本史学特殊研究Ⅱ	4	日本史学特殊研究ⅡA 日本史学特殊研究ⅡB	2 2	JPH703 JPH704	春秋	講義	教授 神 田 千 里	日本史学研究指導ⅡA/B と共通
日本史学特殊研究Ⅲ	4	日本史学特殊研究ⅢA 日本史学特殊研究ⅢB	2 2	JPH705 JPH706	春秋	講義	教授 白川部 達 夫	日本史学研究指導ⅢA/B と共通
日本史学特殊研究Ⅳ	4	日本史学特殊研究ⅣA 日本史学特殊研究ⅣB	2 2	JPH707 JPH708	春秋	講義	教授 岩 下 哲 典	日本史学研究指導ⅣA/B と共通
日本史学特殊研究Ⅴ	4	日本史学特殊研究ⅤA 日本史学特殊研究ⅤB	2 2	JPH709 JPH710	春秋	講義	教授 大豆生田 稔	日本史学研究指導ⅤA/B と共通
東洋史学特殊研究Ⅰ	4	東洋史学特殊研究ⅠA 東洋史学特殊研究ⅠB	2 2	HAA701 HAA702	春秋	講義	准教授 西 村 陽 子	東洋史学研究指導ⅠA/B と共通
東洋史学特殊研究Ⅱ	4	東洋史学特殊研究ⅡA 東洋史学特殊研究ⅡB	2 2	HAA703 HAA704	春秋	講義	教授 千 葉 正 史	東洋史学研究指導ⅡA/B と共通
東洋史学特殊研究Ⅲ	4	東洋史学特殊研究ⅢA 東洋史学特殊研究ⅢB	2 2	HAA705 HAA706		講義		本年度休講
西洋史学特殊研究Ⅰ	4	西洋史学特殊研究ⅠA 西洋史学特殊研究ⅠB	2 2	HEA701 HEA702	春秋	講義	教授 長谷川 岳 男	西洋史学研究指導ⅠA/B と共通
西洋史学特殊研究Ⅱ	4	西洋史学特殊研究ⅡA 西洋史学特殊研究ⅡB	2 2	HEA703 HEA704	春秋	講義	教授 鈴 木 道 也	西洋史学研究指導ⅡA/B と共通
西洋史学特殊研究Ⅲ	4	西洋史学特殊研究ⅢA 西洋史学特殊研究ⅢB	2 2	HEA705 HEA706		講義		本年度休講
西洋史学特殊研究ⅣA 西洋史学特殊研究ⅣB	2 2	西洋史学特殊研究ⅣA 西洋史学特殊研究ⅣB	2 2	HEA707 HEA708	春秋	講義	教授 村 田 奈々子	西洋史学研究指導ⅣA/B と共通
日本史学研究指導Ⅰ		日本史学研究指導ⅠA 日本史学研究指導ⅠB		REG701 REG702	春秋		教授 森 公 章	
日本史学研究指導Ⅱ		日本史学研究指導ⅡA 日本史学研究指導ⅡB		REG703 REG704	春秋		教授 神 田 千 里	
日本史学研究指導Ⅲ		日本史学研究指導ⅢA 日本史学研究指導ⅢB		REG705 REG706	春秋		教授 白川部 達 夫	
日本史学研究指導Ⅳ		日本史学研究指導ⅣA 日本史学研究指導ⅣB		REG707 REG708	春秋		教授 岩 下 哲 典	
日本史学研究指導Ⅴ		日本史学研究指導ⅤA 日本史学研究指導ⅤB		REG709 REG710	春秋		教授 大豆生田 稔	
東洋史学研究指導Ⅰ		東洋史学研究指導ⅠA 東洋史学研究指導ⅠB		REG711 REG712	春秋		准教授 西 村 陽 子	
東洋史学研究指導Ⅱ		東洋史学研究指導ⅡA 東洋史学研究指導ⅡB		REG713 REG714	春秋		教授 千 葉 正 史	
東洋史学研究指導Ⅲ		東洋史学研究指導ⅢA 東洋史学研究指導ⅢB		REG715 REG716				本年度休講
西洋史学研究指導Ⅰ		西洋史学研究指導ⅠA 西洋史学研究指導ⅠB		REG717 REG718	春秋		教授 長谷川 岳 男	
西洋史学研究指導Ⅱ		西洋史学研究指導ⅡA 西洋史学研究指導ⅡB		REG719 REG720	春秋		教授 鈴 木 道 也	
西洋史学研究指導Ⅲ		西洋史学研究指導ⅢA 西洋史学研究指導ⅢB		REG721 REG722				本年度休講
西洋史学研究指導ⅣA 西洋史学研究指導ⅣB		西洋史学研究指導ⅣA 西洋史学研究指導ⅣB		REG723 REG724	春秋		教授 村 田 奈々子	

修了に必要な単位等

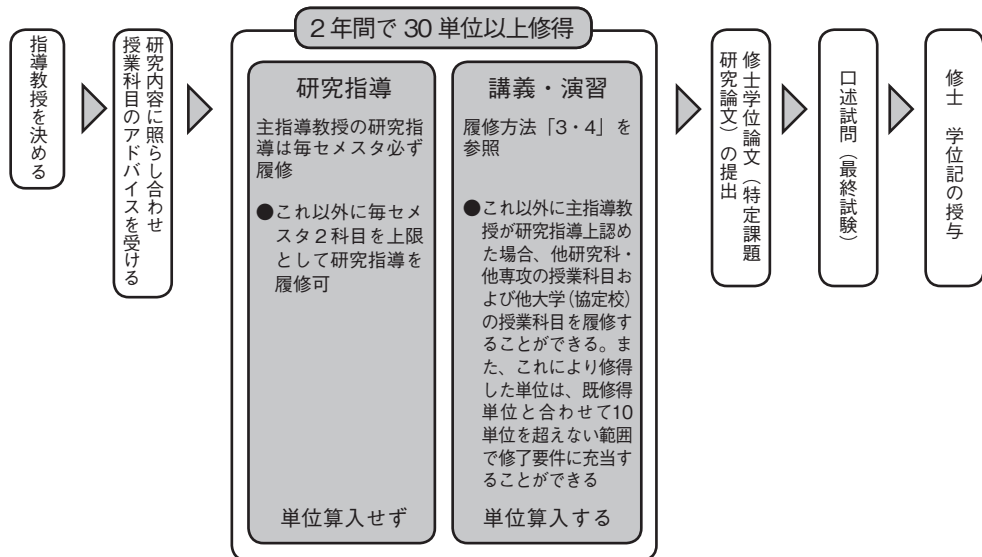
主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

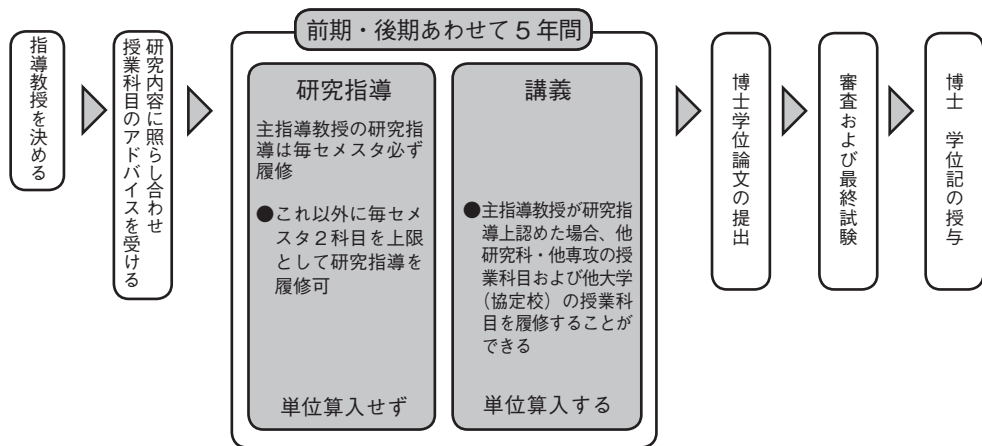
- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
 - 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
 - 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。
- 注）通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

教育学専攻

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える
 ※本専攻では、授業内容の理解や自身の研究を一層深めるために、授業及び研究指導の一環として、海外における調査・研究や学会への参加・発表を奨励しています。

教育学専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
学校教育研究特殊講義A	2	EDU601		講 義			本年度休講（隔年開講）
学校教育研究特殊講義B	2	EDU602		講 義			本年度休講（隔年開講）
学校教育研究演習A	2	EDU603	春秋	演 習	教 授	斎藤里美	教育学研究指導ⅣA／Bと共通 隔年開講
学校教育研究演習B	2	EDU604	春秋	演 習			隔年開講
教育学説研究特殊講義A	2	EDU605		講 義			本年度休講
教育学説研究特殊講義B	2	EDU606		講 義			本年度休講
教育学説研究演習A	2	EDU607	春秋	演 習	教 授	吉良直	教育学研究指導ⅦA／Bと共通 隔年開講
教育学説研究演習B	2	EDU608	春秋	演 習			隔年開講
教育学説史研究特殊講義A	2	EDU609	春秋	講 義	非常勤講師	北野秋男	
教育学説史研究特殊講義B	2	EDU610	春秋	講 義			
比較教育史演習A	2	EDU611	春秋	演 習	教 授	須田将司	教育学研究指導ⅩⅤA／Bと共通
比較教育史演習B	2	EDU612	春秋	演 習			
発達障害児教育研究特殊講義A	2	SNE601		講 義			本年度休講（隔年開講）
発達障害児教育研究特殊講義B	2	SNE602		講 義			本年度休講（隔年開講）
発達障害児教育研究演習A	2	SNE603	春秋	演 習	准教授	高野聡子	教育学研究指導ⅩⅧA／Bと共通 隔年開講
発達障害児教育研究演習B	2	SNE604	春秋	演 習			隔年開講
発達障害児臨床心理研究特殊講義A	2	SNE605	春秋	講 義	教 授	緒方登士雄	教育学研究指導ⅡA／Bと共通
発達障害児臨床心理研究特殊講義B	2	SNE606	春秋	講 義			
学習指導論特殊講義A	2	EDU613	春秋	講 義	教 授	栗原久	教育学研究指導ⅤA／Bと共通
学習指導論特殊講義B	2	EDU614	春秋	講 義			
学習指導論研究演習A	2	EDU615	春秋	演 習	教 授	下田好行	教育学研究指導ⅧA／Bと共通
学習指導論研究演習B	2	EDU616	春秋	演 習			
心理査定法特殊講義A	2	EDP601	春秋	講 義	教 授	榎本淳子	教育学研究指導ⅩⅢA／Bと共通 隔年開講
心理査定法特殊講義B	2	EDP602	春秋	講 義			隔年開講
臨床教育心理学特殊講義A	2	EDP603	春秋	講 義	非常勤講師	東條吉邦	隔年開講
臨床教育心理学特殊講義B	2	EDP604	春秋	講 義			
臨床教育心理学研究演習A	2	EDP605		演 習			本年度休講（隔年開講）
臨床教育心理学研究演習B	2	EDP606		演 習			本年度休講（隔年開講）
臨床教育心理治療法特殊講義	2	EDP607	春秋	講 義	教 授	篠崎信之	教育学研究指導ⅨBと共通
カウンセリング実習	2	EDP608	春秋	演 習	教 授	篠崎信之	教育学研究指導ⅨAと共通
心理発達学特殊講義A	2	EDP609	春秋	講 義	非常勤講師	瀧澤利行	集中講義
心理発達学特殊講義B	2	EDP610	春秋	講 義			
心理適応論特殊講義A	2	EDP611		講 義			本年度休講（隔年開講）
心理適応論特殊講義B	2	EDP612		講 義			本年度休講（隔年開講）
心理適応論研究演習A	2	EDP613		演 習			本年度休講
心理適応論研究演習B	2	EDP614		演 習			本年度休講
学習心理学特殊講義A	2	EDP615	春秋	講 義	非常勤講師	西永堅	集中講義
学習心理学特殊講義B	2	EDP616	春秋	講 義			
生徒指導・進路指導特殊講義	2	EDU617	春秋	講 義	教 授	谷口明子	教育学研究指導ⅩⅡBと共通
生涯学習の研究特殊講義A	2	EDU618		講 義			本年度休講（隔年開講）
生涯学習の研究特殊講義B	2	EDU619		講 義			本年度休講（隔年開講）
生涯学習計画の研究演習A	2	EDU620	春秋	演 習	教 授	矢口悦子	教育学研究指導ⅠA／Bと共通 隔年開講
生涯学習計画の研究演習B	2	EDU621	春秋	演 習			隔年開講
教育社会学研究特殊講義A	2	SOE601	春秋	講 義	非常勤講師	木村元	
教育社会学研究特殊講義B	2	SOE602	春秋	講 義			
女性学の研究演習A	2	SOE603	春秋	演 習	非常勤講師	内藤和美	集中講義
女性学の研究演習B	2	SOE604	春秋	演 習			
生活文化研究特殊講義A	2	EDU622	春秋	講 義	教 授	関直規	教育学研究指導ⅩⅠA／Bと共通 隔年開講
生活文化研究特殊講義B	2	EDU623	春秋	講 義			隔年開講
生活文化研究演習A	2	EDU624		演 習			本年度休講（隔年開講）
生活文化研究演習B	2	EDU625		演 習			本年度休講（隔年開講）
教育行財政学特殊講義A	2	SOE605		講 義			本年度休講（隔年開講）
教育行財政学特殊講義B	2	SOE606		講 義			本年度休講（隔年開講）
教育行財政学研究演習A	2	SOE607	春秋	演 習	教 授	藤本典裕	教育学研究指導ⅩA／Bと共通 隔年開講
教育行財政学研究演習B	2	SOE608	春秋	演 習			隔年開講
授業分析論特殊講義	2	EDU626	春秋	講 義	教 授	桂直美	教育学研究指導ⅩⅡBと共通
音楽科教育研究演習	2	ESS601	春秋	演 習	教 授	桂直美	教育学研究指導ⅩⅠAと共通
環境教育論特殊講義	2	ESS602	春秋	講 義	准教授	鈴木一成	教育学研究指導ⅢAと共通
理科教育研究演習	2	ESS603	春秋	演 習	准教授	鈴木一成	教育学研究指導ⅢBと共通
国語科教育研究演習	2	ESS604	春秋	演 習	講 師	勝田光	

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
算数・数学科教育特殊講義	2	ESS605	春	講義	教 授	長谷川 勝 久	教育学研究指導Ⅳ Aと共通
算数・数学科教育研究演習	2	ESS606	秋	演習	教 授	長谷川 勝 久	教育学研究指導Ⅳ Bと共通
図画工作・美術科教育研究演習	2	ESS607	春	演習	教 授	北 澤 俊 之	教育学研究指導Ⅷ Aと共通
社会科教育研究演習	2	ESS608		演習			本年度休講（隔年開講）
比較教育史特殊講義	2	EDU627	春	講義	非常勤講師	木 戸 裕	
教育文化論特殊講義	2	SOE609	春	講義	非常勤講師	上 田 幸 夫	
教育心理学特殊講義	2	EDP617	春	講義	教 授	谷 口 明 子	教育学研究指導Ⅷ Aと共通
教育相談学特殊講義	2	EDP618		講義			本年度休講（隔年開講）
教育学研究指導Ⅰ A		REG601	春		教 授	矢 口 悦 子	
教育学研究指導Ⅰ B		REG602	秋				
教育学研究指導Ⅱ A		REG603	春		教 授	緒 方 登 士 雄	
教育学研究指導Ⅱ B		REG604	秋				
教育学研究指導Ⅲ A		REG605	春		准 教 授	鈴 木 一 成	
教育学研究指導Ⅲ B		REG606	秋				
教育学研究指導Ⅳ A		REG607	春		教 授	斎 藤 里 美	
教育学研究指導Ⅳ B		REG608	秋				
教育学研究指導Ⅴ A		REG609	春		教 授	栗 原 久	
教育学研究指導Ⅴ B		REG610	秋				
教育学研究指導Ⅵ A		REG611					本年度休講
教育学研究指導Ⅵ B		REG612					
教育学研究指導Ⅶ A		REG613	春		教 授	吉 良 直	
教育学研究指導Ⅶ B		REG614	秋				
教育学研究指導Ⅷ A		REG615	春		教 授	下 田 好 行	
教育学研究指導Ⅷ B		REG616	秋				
教育学研究指導Ⅸ A		REG617	春		教 授	篠 崎 信 之	
教育学研究指導Ⅸ B		REG618	秋				
教育学研究指導Ⅹ A		REG619	春		教 授	藤 本 典 裕	
教育学研究指導Ⅹ B		REG620	秋				
教育学研究指導Ⅺ A		REG621	春		教 授	桂 直 美	
教育学研究指導Ⅺ B		REG622	秋				
教育学研究指導Ⅻ A		REG623	春		教 授	谷 口 明 子	
教育学研究指導Ⅻ B		REG624	秋				
教育学研究指導Ⅼ A		REG625	春		教 授	榎 本 淳 子	
教育学研究指導Ⅼ B		REG626	秋				
教育学研究指導Ⅽ A		REG627	春		教 授	長谷川 勝 久	
教育学研究指導Ⅽ B		REG628	秋				
教育学研究指導Ⅾ A		REG629	春		教 授	須 田 将 司	
教育学研究指導Ⅾ B		REG630	秋				
教育学研究指導Ⅿ A		REG631	春		教 授	関 直 規	
教育学研究指導Ⅿ B		REG632	秋				
教育学研究指導ⅰ A		REG633	春		准 教 授	高 野 聡 子	
教育学研究指導ⅰ B		REG634	秋				
教育学研究指導ⅱ A		REG635	春		教 授	北 澤 俊 之	
教育学研究指導ⅱ B		REG636	秋				

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
3. 主指導教授が担当する「講義」および「演習」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3回目以降（長期履修学生および原級した場合等）の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「講義」または「演習」は、「研究指導」と共通して開講されるものに限る。
4. 履修方法3以外の「講義」または「演習」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができるが、この場合、修了単位として認められるのは、最初に修得した成績および単位のみとする。
5. 本表に掲げたもの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づき、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

注) 通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

博士後期課程

授業科目・研究指導				講義・演習の別	職名	担当教員	備考		
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位						
教育学特殊研究Ⅰ	4	教育学特殊研究ⅠA 教育学特殊研究ⅠB	2 2	EDU701 EDU702	春秋	講義	教授	矢口悦子	教育学研究指導ⅠA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅱ	4	教育学特殊研究ⅡA 教育学特殊研究ⅡB	2 2	EDU703 EDU704	春秋	講義	教授	吉良直	教育学研究指導ⅡA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅲ	4	教育学特殊研究ⅢA 教育学特殊研究ⅢB	2 2	EDU705 EDU706	春秋	講義	教授	谷口明子	教育学研究指導ⅢA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅳ	4	教育学特殊研究ⅣA 教育学特殊研究ⅣB	2 2	EDU707 EDU708	春秋	講義			本年度休講
教育学特殊研究Ⅴ	4	教育学特殊研究ⅤA 教育学特殊研究ⅤB	2 2	EDU709 EDU710	春秋	講義	教授	斎藤里美	教育学研究指導ⅤA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅵ	4	教育学特殊研究ⅥA 教育学特殊研究ⅥB	2 2	EDU711 EDU712	春秋	講義	教授	篠崎信之	教育学研究指導ⅥA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅶ	4	教育学特殊研究ⅦA 教育学特殊研究ⅦB	2 2	EDU713 EDU714	春秋	講義	教授	緒方登士雄	教育学研究指導ⅦA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅷ	4	教育学特殊研究ⅧA 教育学特殊研究ⅧB	2 2	EDU715 EDU716	春秋	講義	教授	藤本典裕	教育学研究指導ⅧA/Bと共通
教育学特殊研究ⅨA	2	教育学特殊研究ⅨA	2	EDU717	春秋	講義	教授	栗原久	教育学研究指導ⅨA/Bと共通
教育学特殊研究ⅨB	2	教育学特殊研究ⅨB	2	EDU718	春秋	講義			
教育学特殊研究ⅩA	2	教育学特殊研究ⅩA	2	EDU719	春秋	講義	教授	下田好行	教育学研究指導ⅩA/Bと共通
教育学特殊研究ⅩB	2	教育学特殊研究ⅩB	2	EDU720	春秋	講義			
教育学特殊研究ⅪA	2	教育学特殊研究ⅪA	2	EDU721	春秋	講義			本年度休講
教育学特殊研究ⅪB	2	教育学特殊研究ⅪB	2	EDU722	春秋	講義			
教育学特殊研究ⅫA	2	教育学特殊研究ⅫA	2	EDU723	春秋	講義	教授	須田将司	教育学研究指導ⅫA/Bと共通
教育学特殊研究ⅫB	2	教育学特殊研究ⅫB	2	EDU724	春秋	講義			
教育学特殊研究ⅬA	2	教育学特殊研究ⅬA	2	EDU725	春秋	講義	教授	長谷川勝久	教育学研究指導ⅬA/Bと共通
教育学特殊研究ⅬB	2	教育学特殊研究ⅬB	2	EDU726	春秋	講義			
教育学研究指導Ⅰ		教育学研究指導ⅠA 教育学研究指導ⅠB		REG701 REG702	春秋		教授	矢口悦子	
教育学研究指導Ⅱ		教育学研究指導ⅡA 教育学研究指導ⅡB		REG703 REG704	春秋		教授	吉良直	
教育学研究指導Ⅲ		教育学研究指導ⅢA 教育学研究指導ⅢB		REG705 REG706	春秋		教授	谷口明子	
教育学研究指導Ⅳ		教育学研究指導ⅣA 教育学研究指導ⅣB		REG707 REG708	春秋				本年度休講
教育学研究指導Ⅴ		教育学研究指導ⅤA 教育学研究指導ⅤB		REG709 REG710	春秋		教授	斎藤里美	
教育学研究指導Ⅵ		教育学研究指導ⅥA 教育学研究指導ⅥB		REG711 REG712	春秋		教授	篠崎信之	
教育学研究指導Ⅶ		教育学研究指導ⅦA 教育学研究指導ⅦB		REG713 REG714	春秋		教授	緒方登士雄	
教育学研究指導Ⅷ		教育学研究指導ⅧA 教育学研究指導ⅧB		REG715 REG716	春秋		教授	藤本典裕	
教育学研究指導ⅨA		教育学研究指導ⅨA		REG717	春秋		教授	栗原久	
教育学研究指導ⅨB		教育学研究指導ⅨB		REG718	春秋				
教育学研究指導ⅩA		教育学研究指導ⅩA		REG719	春秋		教授	下田好行	
教育学研究指導ⅩB		教育学研究指導ⅩB		REG720	春秋				
教育学研究指導ⅪA		教育学研究指導ⅪA		REG721	春秋				本年度休講
教育学研究指導ⅪB		教育学研究指導ⅪB		REG722	春秋				
教育学研究指導ⅫA		教育学研究指導ⅫA		REG723	春秋		教授	須田将司	
教育学研究指導ⅫB		教育学研究指導ⅫB		REG724	春秋				
教育学研究指導ⅬA		教育学研究指導ⅬA		REG725	春秋		教授	長谷川勝久	
教育学研究指導ⅬB		教育学研究指導ⅬB		REG726	春秋				

修了に必要な単位等

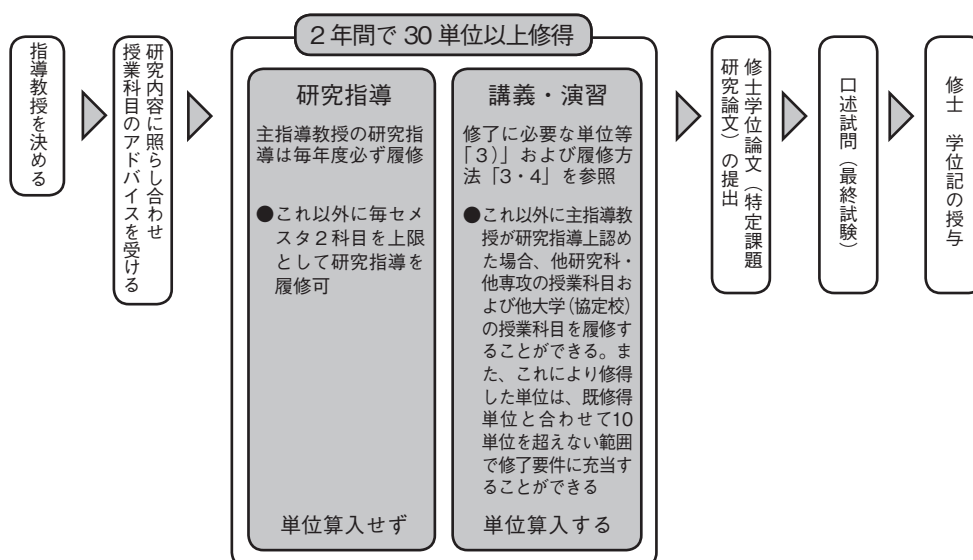
主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

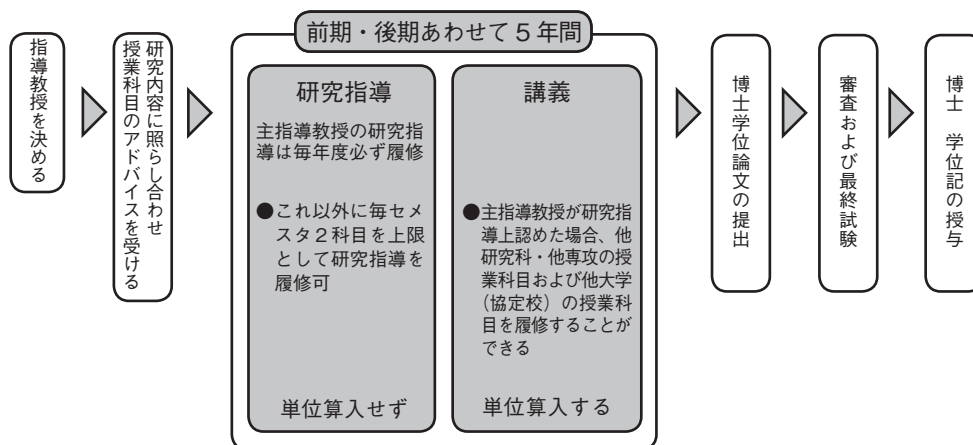
- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
 - 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
 - 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。
- 注）通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

国際文化コミュニケーション専攻

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



※本専攻では、授業内容の理解や自身の研究を一層深めるために、授業及び研究指導の一環として、海外における調査・研究や学会への参加・発表を奨励しています。

国際文化コミュニケーション専攻

博士前期課程

区分	授業科目・研究指導	サブタイトル	単 位	科 目 ナンバリング	言 語	学 期	講義・ 演習の別	職 名	担当教員	備 考
言語コミュニケーション領域科目	言語コミュニケーション演習ⅠA	英語文法分析	2	ENL601	英	春	演習	教 授	鈴木 雅 光	日英隔年開講 言語コミュニケーション研究指導Ⅰ A/Bと共通
	言語コミュニケーション演習ⅠB	英語文法分析	2	ENL602		秋				
	言語コミュニケーション演習ⅡA	語用論	2	LIN601		春	演習	教 授	高 橋 雄 範	日英隔年開講 言語コミュニケーション研究指導Ⅱ A/Bと共通
	言語コミュニケーション演習ⅡB	語用論	2	LIN602	英	秋				
	言語コミュニケーション演習ⅢA	翻訳・通訳論	2	FLE601	英	春	演習	准教授	竹 内 美 紀	日英隔年開講 言語コミュニケーション研究指導Ⅲ A/Bと共通
	言語コミュニケーション演習ⅢB	翻訳・通訳論	2	FLE602		秋				
	言語コミュニケーション演習ⅣA	日本語教育	2	JLE601		春	演習	准教授	平 畑 奈 美	言語コミュニケーション研究指導Ⅳ A/Bと共通
	言語コミュニケーション演習ⅣB	日本語教育	2	JLE602		秋				
	言語コミュニケーション演習ⅤA	日英対照言語論	2	ENL603		春	演習	非常勤講師	松 倉 信 幸	日英隔年開講
	言語コミュニケーション演習ⅤB	日英対照言語論	2	ENL604	英	秋				
	言語コミュニケーション研究ⅠA	異文化コミュニケーション	2	FLE603	英	春	講義	教 授	近 藤 裕 子	日英隔年開講
	言語コミュニケーション研究ⅠB	異文化コミュニケーション	2	FLE604		秋				
	言語コミュニケーション研究ⅡA	テキスト理論	2	LIN603	英	春	講義	教 授	竹野谷 みゆき	日英隔年開講 言語コミュニケーション研究指導Ⅴ A/Bと共通
	言語コミュニケーション研究ⅡB	テキスト理論	2	LIN604		秋				
	言語コミュニケーション研究ⅢA	スピーチコミュニケーション論	2	LIN605		春	講義	教 授	岩 本 典 子	日英隔年開講
	言語コミュニケーション研究ⅢB	スピーチコミュニケーション論	2	LIN606	英	秋				
	言語コミュニケーション研究ⅣA	英語コミュニケーション教育	2	ENL605	英	春	講義	非常勤講師	渋谷 和 郎	日英隔年開講
	言語コミュニケーション研究ⅣB	英語コミュニケーション教育	2	ENL606		秋				
	言語コミュニケーション研究ⅤA	日本語教育	2	JLE603		春	講義	非常勤講師	太 田 陽 子	
	言語コミュニケーション研究ⅤB	日本語教育	2	JLE604		秋				
言語コミュニケーション研究ⅥA	ドイツ語	2	GER601		春	講義	教 授	大 野 寿 子	隔年開講 国際文化研究指導ⅠAと共通 本年度休講(隔年開講)	
言語コミュニケーション研究ⅥB	ドイツ語	2	GER602							
言語コミュニケーション研究ⅦA	フランス語	2	FRA601		秋	講義	教 授	朝比奈 美知子	隔年開講 国際文化研究指導ⅡBと共通 本年度休講(隔年開講)	
言語コミュニケーション研究ⅦB	フランス語	2	FRA602							
国際文化領域科目	国際文化演習ⅠA	ドイツ文学・文化	2	EUL601		秋	演習	教 授	大 野 寿 子	隔年開講 国際文化研究指導ⅠBと共通 本年度休講(隔年開講)
	国際文化演習ⅠB	ドイツ文学・文化	2	EUL602						
	国際文化演習ⅡA	フランス文学・文化	2	EUL603		春	演習	教 授	朝比奈 美知子	隔年開講 国際文化研究指導ⅡAと共通 本年度休講(隔年開講)
	国際文化演習ⅡB	フランス文学・文化	2	EUL604						
	国際文化演習ⅢA	日本文学	2	JLT601		春	演習	教 授	石 田 仁 志	国際文化研究指導ⅢA/Bと共通
	国際文化演習ⅢB	日本文学	2	JLT602		秋				
	国際文化演習ⅣA	視覚文化	2	LIG601		春	演習	准教授	堀 ひ かり	日英隔年開講
	国際文化演習ⅣB	視覚文化	2	LIG602	英	秋				
	国際文化研究ⅠA	英語文学・文化	2	LIE601	英	春	講義	准教授	佐 藤 泰 人	日英隔年開講 国際文化研究指導ⅤA/Bと共通
	国際文化研究ⅠB	英語文学・文化	2	LIE602		秋				
	国際文化研究ⅡA	科学的思考論	2	SHS601		春	講義	教 授	萩 原 喜 昭	
	国際文化研究ⅡB	科学的思考論	2	SHS602		秋				
	国際文化研究ⅢA	マスコミ文芸論	2	JLT603		春	講義	非常勤講師	尾 崎 真理子	
	国際文化研究ⅢB	マスコミ文芸論	2	JLT604		秋				

区分	授業科目・研究指導	サブタイトル	単 位	科目 ナンバリング	言 語	学 期	講義・ 演習の別	職 名	担当教員	備 考																																																																																																																																																													
	国際文化研究ⅣA	日本文化史	2	LIG603	英	春	講義	准教授	堀 ひかり	日英隔年開講 国際文化研究指導ⅣA/Bと共通																																																																																																																																																													
	国際文化研究ⅣB	日本文化史	2	LIG604		秋					研究 指導	言語コミュニケーション研究指導ⅠA	英語文法分析		REG601		春		教授	鈴木雅光		言語コミュニケーション研究指導ⅠB	英語文法分析		REG602		秋	言語コミュニケーション研究指導ⅡA	語用論		REG603		春		教授	高橋雄範		言語コミュニケーション研究指導ⅡB	語用論		REG604		秋	言語コミュニケーション研究指導ⅢA	翻訳・通訳論		REG605		春		准教授	竹内美紀		言語コミュニケーション研究指導ⅢB	翻訳・通訳論		REG606		秋	言語コミュニケーション研究指導ⅣA	日本語教育		REG607		春		准教授	平畑奈美		言語コミュニケーション研究指導ⅣB	日本語教育		REG608		秋	言語コミュニケーション研究指導ⅤA	テキスト理論		REG609		春		教授	竹野谷みゆき		言語コミュニケーション研究指導ⅤB	テキスト理論		REG610		秋	国際文化研究指導ⅠA	ドイツ文学・文化		REG611		春		教授	大野寿子		国際文化研究指導ⅠB	ドイツ文学・文化		REG612		秋	国際文化研究指導ⅡA	フランス文学・文化		REG613		春		教授	朝比奈美知子		国際文化研究指導ⅡB	フランス文学・文化		REG614		秋	国際文化研究指導ⅢA	日本文学		REG615		春		教授	石田仁志		国際文化研究指導ⅢB	日本文学		REG616		秋	国際文化研究指導ⅣA	日本文化史		REG617		春		准教授	堀 ひかり		国際文化研究指導ⅣB	日本文化史		REG618		秋	国際文化研究指導ⅤA	英語文学・文化		REG619		春		准教授	佐藤泰人		国際文化研究指導ⅤB	英語文学・文化
研究 指導	言語コミュニケーション研究指導ⅠA	英語文法分析		REG601		春		教授	鈴木雅光																																																																																																																																																														
	言語コミュニケーション研究指導ⅠB	英語文法分析		REG602		秋						言語コミュニケーション研究指導ⅡA	語用論		REG603		春		教授	高橋雄範		言語コミュニケーション研究指導ⅡB	語用論		REG604		秋	言語コミュニケーション研究指導ⅢA	翻訳・通訳論		REG605		春		准教授	竹内美紀		言語コミュニケーション研究指導ⅢB	翻訳・通訳論		REG606		秋	言語コミュニケーション研究指導ⅣA	日本語教育		REG607		春		准教授	平畑奈美		言語コミュニケーション研究指導ⅣB	日本語教育		REG608		秋	言語コミュニケーション研究指導ⅤA	テキスト理論		REG609		春		教授	竹野谷みゆき		言語コミュニケーション研究指導ⅤB	テキスト理論		REG610		秋	国際文化研究指導ⅠA	ドイツ文学・文化		REG611		春		教授	大野寿子		国際文化研究指導ⅠB	ドイツ文学・文化		REG612		秋	国際文化研究指導ⅡA	フランス文学・文化		REG613		春		教授	朝比奈美知子		国際文化研究指導ⅡB	フランス文学・文化		REG614		秋	国際文化研究指導ⅢA	日本文学		REG615		春		教授	石田仁志		国際文化研究指導ⅢB	日本文学		REG616		秋	国際文化研究指導ⅣA	日本文化史		REG617		春		准教授	堀 ひかり		国際文化研究指導ⅣB	日本文化史		REG618		秋	国際文化研究指導ⅤA	英語文学・文化		REG619		春		准教授	佐藤泰人		国際文化研究指導ⅤB	英語文学・文化		REG620		秋												
	言語コミュニケーション研究指導ⅡA	語用論		REG603		春		教授	高橋雄範																																																																																																																																																														
	言語コミュニケーション研究指導ⅡB	語用論		REG604		秋						言語コミュニケーション研究指導ⅢA	翻訳・通訳論		REG605		春		准教授	竹内美紀		言語コミュニケーション研究指導ⅢB	翻訳・通訳論		REG606		秋	言語コミュニケーション研究指導ⅣA	日本語教育		REG607		春		准教授	平畑奈美		言語コミュニケーション研究指導ⅣB	日本語教育		REG608		秋	言語コミュニケーション研究指導ⅤA	テキスト理論		REG609		春		教授	竹野谷みゆき		言語コミュニケーション研究指導ⅤB	テキスト理論		REG610		秋	国際文化研究指導ⅠA	ドイツ文学・文化		REG611		春		教授	大野寿子		国際文化研究指導ⅠB	ドイツ文学・文化		REG612		秋	国際文化研究指導ⅡA	フランス文学・文化		REG613		春		教授	朝比奈美知子		国際文化研究指導ⅡB	フランス文学・文化		REG614		秋	国際文化研究指導ⅢA	日本文学		REG615		春		教授	石田仁志		国際文化研究指導ⅢB	日本文学		REG616		秋	国際文化研究指導ⅣA	日本文化史		REG617		春		准教授	堀 ひかり		国際文化研究指導ⅣB	日本文化史		REG618		秋	国際文化研究指導ⅤA	英語文学・文化		REG619		春		准教授	佐藤泰人		国際文化研究指導ⅤB	英語文学・文化		REG620		秋																												
	言語コミュニケーション研究指導ⅢA	翻訳・通訳論		REG605		春		准教授	竹内美紀																																																																																																																																																														
	言語コミュニケーション研究指導ⅢB	翻訳・通訳論		REG606		秋						言語コミュニケーション研究指導ⅣA	日本語教育		REG607		春		准教授	平畑奈美		言語コミュニケーション研究指導ⅣB	日本語教育		REG608		秋	言語コミュニケーション研究指導ⅤA	テキスト理論		REG609		春		教授	竹野谷みゆき		言語コミュニケーション研究指導ⅤB	テキスト理論		REG610		秋	国際文化研究指導ⅠA	ドイツ文学・文化		REG611		春		教授	大野寿子		国際文化研究指導ⅠB	ドイツ文学・文化		REG612		秋	国際文化研究指導ⅡA	フランス文学・文化		REG613		春		教授	朝比奈美知子		国際文化研究指導ⅡB	フランス文学・文化		REG614		秋	国際文化研究指導ⅢA	日本文学		REG615		春		教授	石田仁志		国際文化研究指導ⅢB	日本文学		REG616		秋	国際文化研究指導ⅣA	日本文化史		REG617		春		准教授	堀 ひかり		国際文化研究指導ⅣB	日本文化史		REG618		秋	国際文化研究指導ⅤA	英語文学・文化		REG619		春		准教授	佐藤泰人		国際文化研究指導ⅤB	英語文学・文化		REG620		秋																																												
	言語コミュニケーション研究指導ⅣA	日本語教育		REG607		春		准教授	平畑奈美																																																																																																																																																														
	言語コミュニケーション研究指導ⅣB	日本語教育		REG608		秋						言語コミュニケーション研究指導ⅤA	テキスト理論		REG609		春		教授	竹野谷みゆき		言語コミュニケーション研究指導ⅤB	テキスト理論		REG610		秋	国際文化研究指導ⅠA	ドイツ文学・文化		REG611		春		教授	大野寿子		国際文化研究指導ⅠB	ドイツ文学・文化		REG612		秋	国際文化研究指導ⅡA	フランス文学・文化		REG613		春		教授	朝比奈美知子		国際文化研究指導ⅡB	フランス文学・文化		REG614		秋	国際文化研究指導ⅢA	日本文学		REG615		春		教授	石田仁志		国際文化研究指導ⅢB	日本文学		REG616		秋	国際文化研究指導ⅣA	日本文化史		REG617		春		准教授	堀 ひかり		国際文化研究指導ⅣB	日本文化史		REG618		秋	国際文化研究指導ⅤA	英語文学・文化		REG619		春		准教授	佐藤泰人		国際文化研究指導ⅤB	英語文学・文化		REG620		秋																																																												
	言語コミュニケーション研究指導ⅤA	テキスト理論		REG609		春		教授	竹野谷みゆき																																																																																																																																																														
	言語コミュニケーション研究指導ⅤB	テキスト理論		REG610		秋						国際文化研究指導ⅠA	ドイツ文学・文化		REG611		春		教授	大野寿子		国際文化研究指導ⅠB	ドイツ文学・文化		REG612		秋	国際文化研究指導ⅡA	フランス文学・文化		REG613		春		教授	朝比奈美知子		国際文化研究指導ⅡB	フランス文学・文化		REG614		秋	国際文化研究指導ⅢA	日本文学		REG615		春		教授	石田仁志		国際文化研究指導ⅢB	日本文学		REG616		秋	国際文化研究指導ⅣA	日本文化史		REG617		春		准教授	堀 ひかり		国際文化研究指導ⅣB	日本文化史		REG618		秋	国際文化研究指導ⅤA	英語文学・文化		REG619		春		准教授	佐藤泰人		国際文化研究指導ⅤB	英語文学・文化		REG620		秋																																																																												
	国際文化研究指導ⅠA	ドイツ文学・文化		REG611		春		教授	大野寿子																																																																																																																																																														
	国際文化研究指導ⅠB	ドイツ文学・文化		REG612		秋						国際文化研究指導ⅡA	フランス文学・文化		REG613		春		教授	朝比奈美知子		国際文化研究指導ⅡB	フランス文学・文化		REG614		秋	国際文化研究指導ⅢA	日本文学		REG615		春		教授	石田仁志		国際文化研究指導ⅢB	日本文学		REG616		秋	国際文化研究指導ⅣA	日本文化史		REG617		春		准教授	堀 ひかり		国際文化研究指導ⅣB	日本文化史		REG618		秋	国際文化研究指導ⅤA	英語文学・文化		REG619		春		准教授	佐藤泰人		国際文化研究指導ⅤB	英語文学・文化		REG620		秋																																																																																												
	国際文化研究指導ⅡA	フランス文学・文化		REG613		春		教授	朝比奈美知子																																																																																																																																																														
	国際文化研究指導ⅡB	フランス文学・文化		REG614		秋						国際文化研究指導ⅢA	日本文学		REG615		春		教授	石田仁志		国際文化研究指導ⅢB	日本文学		REG616		秋	国際文化研究指導ⅣA	日本文化史		REG617		春		准教授	堀 ひかり		国際文化研究指導ⅣB	日本文化史		REG618		秋	国際文化研究指導ⅤA	英語文学・文化		REG619		春		准教授	佐藤泰人		国際文化研究指導ⅤB	英語文学・文化		REG620		秋																																																																																																												
	国際文化研究指導ⅢA	日本文学		REG615		春		教授	石田仁志																																																																																																																																																														
	国際文化研究指導ⅢB	日本文学		REG616		秋						国際文化研究指導ⅣA	日本文化史		REG617		春		准教授	堀 ひかり		国際文化研究指導ⅣB	日本文化史		REG618		秋	国際文化研究指導ⅤA	英語文学・文化		REG619		春		准教授	佐藤泰人		国際文化研究指導ⅤB	英語文学・文化		REG620		秋																																																																																																																												
	国際文化研究指導ⅣA	日本文化史		REG617		春		准教授	堀 ひかり																																																																																																																																																														
	国際文化研究指導ⅣB	日本文化史		REG618		秋						国際文化研究指導ⅤA	英語文学・文化		REG619		春		准教授	佐藤泰人		国際文化研究指導ⅤB	英語文学・文化		REG620		秋																																																																																																																																												
	国際文化研究指導ⅤA	英語文学・文化		REG619		春		准教授	佐藤泰人																																																																																																																																																														
	国際文化研究指導ⅤB	英語文学・文化		REG620		秋																																																																																																																																																																	

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。
- 3) 言語コミュニケーション領域科目および国際文化領域科目から、それぞれ2科目4単位以上の計4科目8単位以上を修得すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる。
3. 主指導教授が担当する「演習」または「講義」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3回目以降（長期履修学生および原級した場合等）の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。
4. 履修方法3以外の「演習」または「講義」は、在学中1回のみ履修・単位修得することができる。
5. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

博士後期課程

区分	授業科目・研究指導	サブタイトル	単位	科目ナンバリング	学期	講義・演習の別	職名	担当教員	備考
言語コミュニケーション領域科目	言語コミュニケーション特殊研究I A	英語構造分析	2	ENL701	春秋	講義	教授	鈴木雅光	言語コミュニケーション研究指導I A/Bと共通
	言語コミュニケーション特殊研究I B	英語構造分析	2	ENL702	春秋	講義	教授	鈴木雅光	言語コミュニケーション研究指導I A/Bと共通
	言語コミュニケーション特殊研究II A	語用論	2	LIN701	春秋	講義	教授	高橋雄範	言語コミュニケーション研究指導II A/Bと共通
	言語コミュニケーション特殊研究II B	語用論	2	LIN702	春秋	講義	教授	高橋雄範	言語コミュニケーション研究指導II A/Bと共通
	言語コミュニケーション特殊研究III A	翻訳・通訳論	2	FLE701	春秋	講義	准教授	竹内美紀	言語コミュニケーション研究指導III A/Bと共通
	言語コミュニケーション特殊研究III B	翻訳・通訳論	2	FLE702	春秋	講義	准教授	竹内美紀	言語コミュニケーション研究指導III A/Bと共通
	言語コミュニケーション特殊研究IV A	日本語教育	2	JLE701	春秋	講義	准教授	平畑奈美	言語コミュニケーション研究指導IV A/Bと共通
	言語コミュニケーション特殊研究IV B	日本語教育	2	JLE702	春秋	講義	准教授	平畑奈美	言語コミュニケーション研究指導IV A/Bと共通
	言語コミュニケーション特殊研究V A	テキスト理論	2	LIN703	春秋	講義	教授	竹野谷みゆき	言語コミュニケーション研究指導V A/Bと共通
	言語コミュニケーション特殊研究V B	テキスト理論	2	LIN704	春秋	講義	教授	竹野谷みゆき	言語コミュニケーション研究指導V A/Bと共通
国際文化領域科目	国際文化特殊研究I A	ドイツ文学・文化	2	EUL701	春秋	講義	教授	大野寿子	国際文化研究指導I A/Bと共通
	国際文化特殊研究I B	ドイツ文学・文化	2	EUL702	春秋	講義	教授	大野寿子	国際文化研究指導I A/Bと共通
	国際文化特殊研究II A	フランス文学・文化	2	EUL703	春秋	講義	教授	朝比奈美知子	国際文化研究指導II A/Bと共通
	国際文化特殊研究II B	フランス文学・文化	2	EUL704	春秋	講義	教授	朝比奈美知子	国際文化研究指導II A/Bと共通
	国際文化特殊研究III A	日本文学	2	JLT701	春秋	講義	教授	石田仁志	国際文化研究指導III A/Bと共通
	国際文化特殊研究III B	日本文学	2	JLT702	春秋	講義	教授	石田仁志	国際文化研究指導III A/Bと共通
	国際文化特殊研究IV A	日本文化史	2	LIG701	春秋	講義	准教授	堀ひかり	国際文化研究指導IV A/Bと共通
	国際文化特殊研究IV B	日本文化史	2	LIG702	春秋	講義	准教授	堀ひかり	国際文化研究指導IV A/Bと共通
研究指導	言語コミュニケーション研究指導I A	英語構造分析		REG701	春秋		教授	鈴木雅光	
	言語コミュニケーション研究指導I B	英語構造分析		REG702	春秋		教授	鈴木雅光	
	言語コミュニケーション研究指導II A	語用論		REG703	春秋		教授	高橋雄範	
	言語コミュニケーション研究指導II B	語用論		REG704	春秋		教授	高橋雄範	
	言語コミュニケーション研究指導III A	翻訳・通訳論		REG705	春秋		准教授	竹内美紀	
	言語コミュニケーション研究指導III B	翻訳・通訳論		REG706	春秋		准教授	竹内美紀	
	言語コミュニケーション研究指導IV A	日本語教育		REG707	春秋		准教授	平畑奈美	
	言語コミュニケーション研究指導IV B	日本語教育		REG708	春秋		准教授	平畑奈美	
	言語コミュニケーション研究指導V A	テキスト理論		REG709	春秋		教授	竹野谷みゆき	
	言語コミュニケーション研究指導V B	テキスト理論		REG710	春秋		教授	竹野谷みゆき	
	国際文化研究指導I A	ドイツ文学・文化		REG711	春秋		教授	大野寿子	
	国際文化研究指導I B	ドイツ文学・文化		REG712	春秋		教授	大野寿子	
	国際文化研究指導II A	フランス文学・文化		REG713	春秋		教授	朝比奈美知子	
	国際文化研究指導II B	フランス文学・文化		REG714	春秋		教授	朝比奈美知子	
	国際文化研究指導III A	日本文学		REG715	春秋		教授	石田仁志	
	国際文化研究指導III B	日本文学		REG716	春秋		教授	石田仁志	
	国際文化研究指導IV A	日本文化史		REG717	春秋		准教授	堀ひかり	
	国際文化研究指導IV B	日本文化史		REG718	春秋		准教授	堀ひかり	

修了に必要な単位等

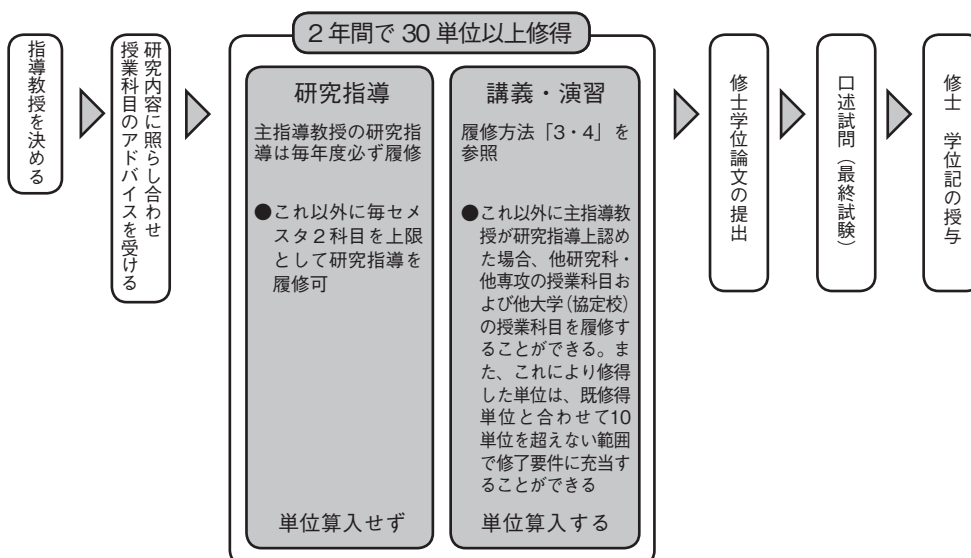
- 1) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

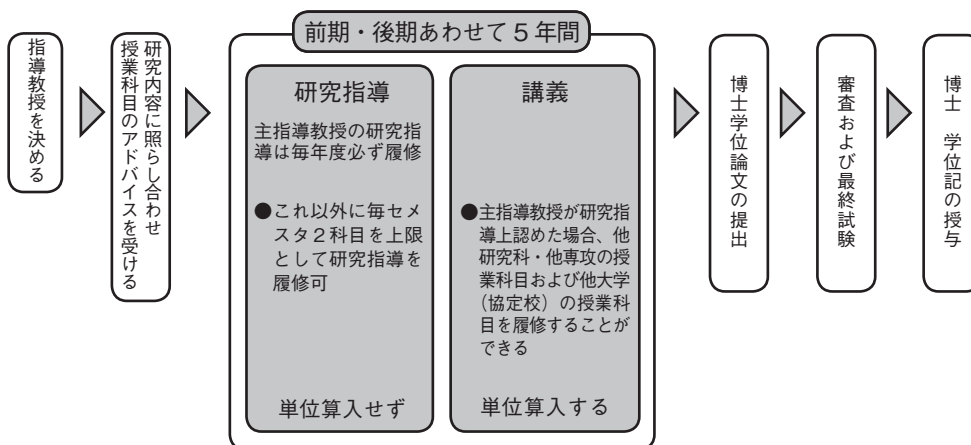
1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる。
3. 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。

英語コミュニケーション専攻 (2018年度入学生まで)

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



※本専攻では、授業内容の理解や自身の研究を一層深めるために、授業及び研究指導の一環として、海外における調査・研究や学会への参加・発表を奨励しています。

英語コミュニケーション専攻

博士前期課程（2018年度入学生まで）

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
英語文法分析演習A	2	ENL601	春	演 習	教授(兼任)	鈴木 雅 光	英語文法分析研究指導A/Bと共通
英語文法分析演習B	2	ENL602	秋	演 習			
日英対照言語論演習A	2	LIN601	春	演 習	非常勤講師(兼任)	松 倉 信 幸	
日英対照言語論演習B	2	LIN602	秋	演 習			
語用論演習A	2	LIN603	春	演 習	教授(兼任)	高 橋 雄 範	語用論研究指導A/Bと共通
語用論演習B	2	LIN604	秋	演 習			
翻訳・通訳論演習A	2	FLE601	春	演 習	准教授(兼任)	竹 内 美 紀	翻訳・通訳論研究指導A/Bと共通
翻訳・通訳論演習B	2	FLE602	秋	演 習			
異文化コミュニケーションA	2	FLE603	春	講 義	教授(兼任)	近 藤 裕 子	
異文化コミュニケーションB	2	FLE604	秋	講 義			
スピーチコミュニケーションA	2	FLE605	春	講 義	准 教授	迦部留 チャールズ	スピーチコミュニケーション研究指導A/Bと共通
スピーチコミュニケーションB	2	FLE606	秋	講 義			
英語文学・英語文化A	2	LIE601	春	講 義	准教授(兼任)	佐 藤 泰 人	英語文学・英語文化研究指導A/Bと共通
英語文学・英語文化B	2	LIE602	秋	講 義			
テキスト理論A	2	LIN605	春	講 義	教授(兼任)	竹野谷 みゆき	テキスト理論研究指導A/Bと共通
テキスト理論B	2	LIN606	秋	講 義			
グローバル英語教育A	2	FLE607		講 義			本年度休講
グローバル英語教育B	2	FLE608		講 義			
英語コミュニケーション教育A	2	FLE609	春	講 義	非常勤講師(兼任)	渋谷 和 郎	
英語コミュニケーション教育B	2	FLE610	秋	講 義			
英語文法分析研究指導A		REG601	春		教授(兼任)	鈴木 雅 光	
英語文法分析研究指導B		REG602	秋				
日英対照言語論研究指導A		REG603					本年度休講
日英対照言語論研究指導B		REG604					
語用論研究指導A		REG605	春		教授(兼任)	高 橋 雄 範	
語用論研究指導B		REG606	秋				
翻訳・通訳論研究指導A		REG607	春		准教授(兼任)	竹 内 美 紀	
翻訳・通訳論研究指導B		REG608	秋				
異文化コミュニケーション研究指導A		REG609					本年度休講
異文化コミュニケーション研究指導B		REG610					
スピーチコミュニケーション研究指導A		REG611	春		准 教授	迦部留 チャールズ	
スピーチコミュニケーション研究指導B		REG612	秋				
英語文学・英語文化研究指導A		REG613	春		准教授(兼任)	佐 藤 泰 人	
英語文学・英語文化研究指導B		REG614	秋				
テキスト理論研究指導A		REG615	春		教授(兼任)	竹野谷 みゆき	
テキスト理論研究指導B		REG616	秋				
グローバル英語教育研究指導A		REG617					本年度休講
グローバル英語教育研究指導B		REG618					
英語コミュニケーション教育研究指導A		REG619					本年度休講
英語コミュニケーション教育研究指導B		REG620					

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
3. 主指導教授が担当する「講義」または「演習」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3回目以降（長期履修学生および原級した場合等）の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「講義」または「演習」は、「研究指導」と共通して開講されるものに限る。
4. 履修方法3以外の「講義」または「演習」は、在学中1回のみ履修・単位修得することができる。
5. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。
また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

博士後期課程（2018年度入学生まで）

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
英語文化特殊研究 A		LIE701	春	講 義	准教授(兼担)	佐 藤 泰 人	英語文化研究指導 A/B と共通
英語文化特殊研究 B		LIE702	秋				
英語構造分析特殊研究 A		ENL701	春	講 義	教授(兼担)	鈴 木 雅 光	英語構造分析研究指導 A/B と共通
英語構造分析特殊研究 B		ENL702	秋				
日英対照言語学特殊研究 A		LIN701		講 義			本年度休講
日英対照言語学特殊研究 B		LIN702					
テキスト理論特殊研究 A		LIN703	春	講 義	教授(兼担)	竹野谷 みゆき	テキスト理論研究指導 A/B と共通
テキスト理論特殊研究 B		LIN704	秋				
英語コミュニケーション特殊研究 A		FLE701	春	講 義	准 教 授	迦部留 チャールズ	英語コミュニケーション研究指導 A/B と共通
英語コミュニケーション特殊研究 B		FLE702	秋				
グローバル英語教育特殊研究 A		FLE703		講 義			本年度休講
グローバル英語教育特殊研究 B		FLE704					
語用論特殊研究 A		LIN705	春	講 義	教授(兼担)	高 橋 雄 範	語用論研究指導 A/B と共通
語用論特殊研究 B		LIN706	秋				
英語文化研究指導 A		REG701	春		准教授(兼担)	佐 藤 泰 人	
英語文化研究指導 B		REG702	秋				
英語構造分析研究指導 A		REG703	春		教授(兼担)	鈴 木 雅 光	
英語構造分析研究指導 B		REG704	秋				
日英対照言語学研究指導 A		REG705					本年度休講
日英対照言語学研究指導 B		REG706					
テキスト理論研究指導 A		REG707	春		教授(兼担)	竹野谷 みゆき	
テキスト理論研究指導 B		REG708	秋				
英語コミュニケーション研究指導 A		REG709	春		准 教 授	迦部留 チャールズ	
英語コミュニケーション研究指導 B		REG710	秋				
グローバル英語教育研究指導 A		REG711					本年度休講
グローバル英語教育研究指導 B		REG712					
語用論研究指導 A		REG713	春		教授(兼担)	高 橋 雄 範	
語用論研究指導 B		REG714	秋				

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。